

2003年度中間及び 第2四半期決算説明会

2003年8月21日

(JASDAQ:9449)

グローバルメディアオンライン株式会社

決算説明会スケジュール

第1部 2003年度 中間及び第2四半期連結決算概要

第2部 事業別の状況

第3部 業績予想

第4部 今後の成長戦略

このプレゼンテーション資料には、2003年8月21日現在の将来に関する前提、見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動等にかかわるリスクや天変地異などの不確定要因により実際の実績が記載の予測と大きく異なる可能性があります。

【第1部】

2003年度中間及び 第2四半期連結決算概要

中間決算ハイライト

中間連結売上高は7,468百万円と前年に比べ26.0%増加

インターネット広告が、伊事業大幅増収、I x P 事業好調に推移

- ・ウェブメール販売が好調 / (株)まぐクリックにおける中小代理店新規開拓による販売力の強化、会員数増加による媒体力強化、3月の時期的要因
- ・ドメインの更新も堅調に推移 (I x P 事業)
- ・GMOホスティング & テクノジーズ (旧株式会社アイル) の売上推移が好調

中間連結営業利益、経常利益はそれぞれ1,049百万円、958百万円と前年に比べ95.7%、108.7%増の大幅増益

上記増収に加え、関係会社の収益改善、予算管理の徹底による利益増

中間最終利益は394百万円と前年に比べ200.5%増加

関係会社の赤字幅の縮小により最終利益率改善

(株)アイルは5月1日よりGMOホスティング & テクノジーズ (株)に商号変更いたしました。

2003年度中間決算

2003年6月中間期 連結の範囲

GMOコミュニケーションズ(株)(旧第一通信)が事業セグメントを変更

分類	事業セグメント	2002年12月期		2003年6月中間期	
		会社名	議決権比率(%)	会社名	議決権比率(%)
親会社 ならびに 連結子会社	I x P	グローバルメディアオンライン(株) (株)アイル	親会社 82.6	グローバルメディアオンライン(株) GMOホスティングアンドテクノロジーズ(株)(旧(株) アイル) GMOコミュニケーションズ(株)(旧(株)第一通信) GMO総合研究所(株) (株)お名前ドットコム	親会社 82.6 100 100 82.0
		インターネット 広告メディア	(株)まぐクリック 壁紙ドットコム(株) (株)マグフォース ジ-エムオーメディアアンドソリューションズ(株) ジ-エムオーマガジンス(株) (株)イースマイ (株)第一通信	37.0 100.0 (100.0) 81.5 100 (50.9) 100.0	(株)まぐクリック 壁紙ドットコム(株) (株)マグフォース GMOメディアアンドソリューションズ(株) GMOマガジンス(株) (株)イースマイ
持分法適用 関連会社		イデアキューブ(株) (株)ユーキャストコミュニケーションズ (株)ハイメント・ワン	(35.0) 47.6 40.6	イデアキューブ(株) (株)ユーキャストコミュニケーションズ (株)ハイメント・ワン	(35.0) 47.6 40.6

ポータル事業がジ-エムオーメディアアンドソリューションズ(株)に吸収分割されたことにより、GMOコミュニケーションズ(株)(旧第一通信)の事業セグメントが今期より変更されました。

GMO総合研究所(株)、(株)お名前ドットコムについては金額の重要性により、今期より連結子会社となりました。

(注)議決権比率の(内書)は間接所有であります。

なお、2003年第1四半期と比較して連結の範囲に変更はありません。

平成14年11月の商業登記規則の改正により会社商号にローマ字を用いることが可能となったため平成15年3月28日より各社商号中の「ジ-エムオー」をローマ字表記の「GMO」と変更しております。ジ-エムオー総合研究所(株) GMO総合研究所(株)、ジ-エムオーメディアアンドソリューションズ(株) GMOメディアアンドソリューションズ(株)、ジ-エムオーマガジンス(株) GMOマガジンス(株)

2003年度 中間連結PL概要

- ・インターネット広告メディア事業は、オプトインメールサービス等の販売が拡大
- ・サーバ事業及びドメイン事業も、引き続き好調

	2002年中間	2003年中間	前年同期比
売上高(百万円)	5,925	7,468	26.0%増
営業利益(百万円)	536	1,049	95.7%増
経常利益(百万円)	459	958	108.7%増
純利益(百万円)	131	394	200.5%増
EPS(円)	4.74	14.24	200.5%増

2003年度 中間B/S (連結)

IxP事業好調による前受金の増加に伴い、現金預金が増える

(百万円)

<資産の部>	2002年中間	2003年中間	増減	備 考
流動資産	7,917	8,823	906	
現金預金	5,176	6,211	1,035	IxP 事業の堅調
売掛金	1,897	2,242	345	
繰延税金資産	410	314	-96	
その他	814	531	283	
貸倒引当金	381	477	-96	
固定資産	5,361	5,195	-166	
資産の部合計	13,279	14,018	739	
<負債の部>				
流動負債	1,742	2,287	545	前受金の増加
固定負債	17	16	-1	
負債の部合計	1,760	2,303	543	
<少数株主持分>				
少数株主持分	2,472	2,540	68	
<資本の部>				
資本金	3,311	3,311	0	
資本剰余金	4,432	4,432	0	
利益剰余金	1,582	1,909	327	
其他有価証券評価差額金	85	-113	-198	
自己株式	-364	-364	0	
資本の部合計	9,046	9,174	128	
負債・少数株主持分・資本合計	13,279	14,018	739	

2003年度 中間CF計算書

営業CFは1,085百万円、CF合計も370百万円に

(百万円)

営業活動からのキャッシュ・フロー	1,085	
税金等調整前当期純利益	946	
減価償却費	156	
貸倒引当金増加額	126	
持分法による投資損失	99	
売上債権の増加額	-385	
法人税等の支払額	-186	法人税等納税
その他増減	329	
投資活動からのキャッシュ・フロー	-595	
無形固定資産取得による支出	-140	
投資有価証券の取得による支出	-494	まぐクリックによるまぐまぐ社債等の支出
貸付金の実行による支出	-396	
貸付金の回収による収入	304	
その他増減	131	
財務活動からのキャッシュ・フロー	-120	
配当金の支払い	-109	配当金の支払い
その他増減	-11	
キャッシュ・フロー合計	370	
現金等物等の期首残高	5,519	
連結子会社の増加に伴う増加	184	
現金等物等の期末残高	6,074	

2003年度第2四半期決算

2003年度 第2四半期連結PL概要

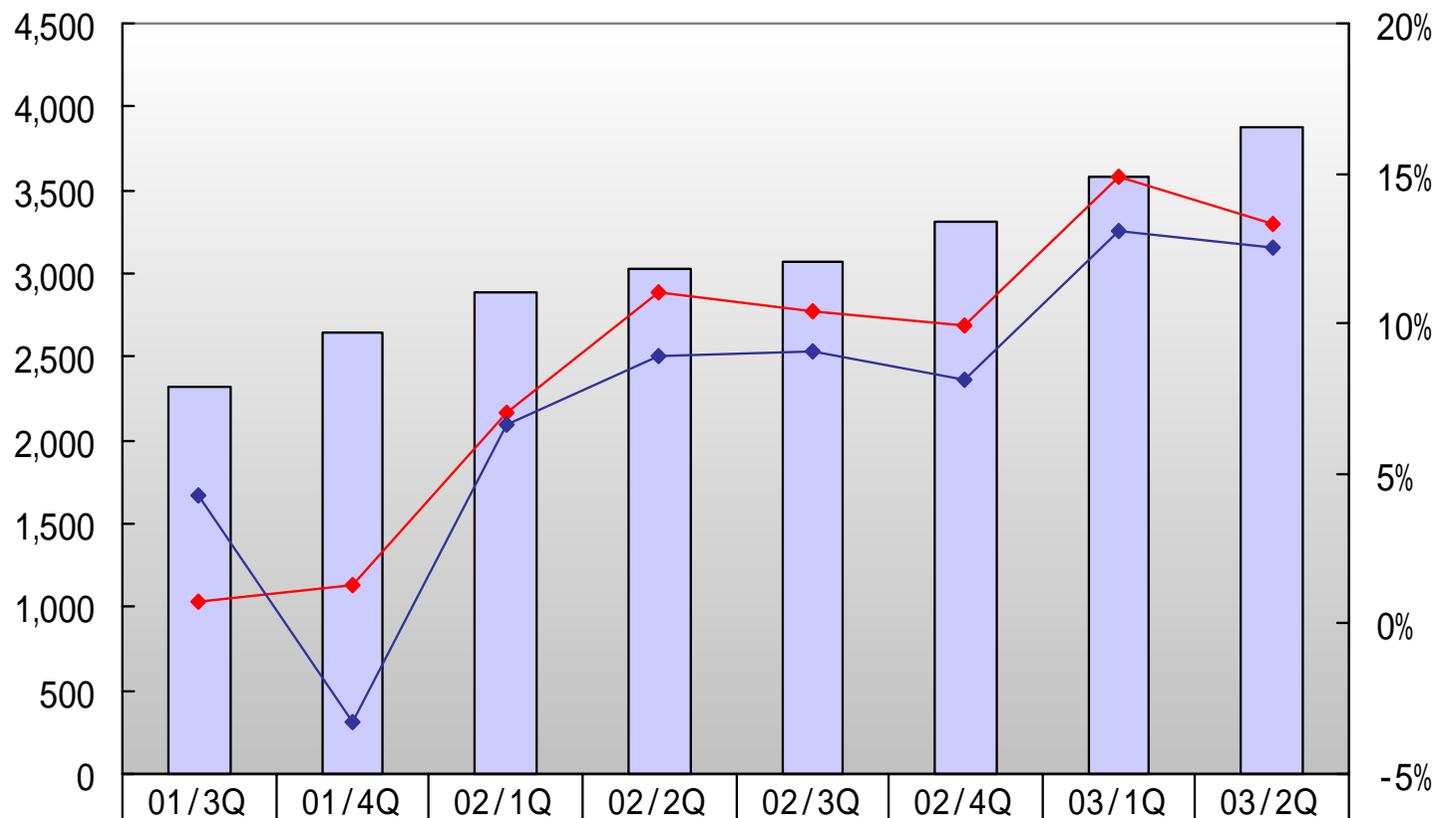
- ・インターネット広告メディア事業は、オプトインメールサービス等の販売が拡大
- ・サーバー事業及びドメイン事業も、引き続き好調

	2002年2Q	2003年2Q	前年同期比
売上高(百万円)	3,032	3,883	28.1%増
営業利益(百万円)	333	516	54.7%増
経常利益(百万円)	269	489	81.6%増
純利益(百万円)	91	201	120.9%増
EPS(円)	3.29	7.26	121.0%増

売上高と利益率の推移(連結)

2003年第1四半期と比較し微減、引き続き利益率の向上に努める

(百万円)

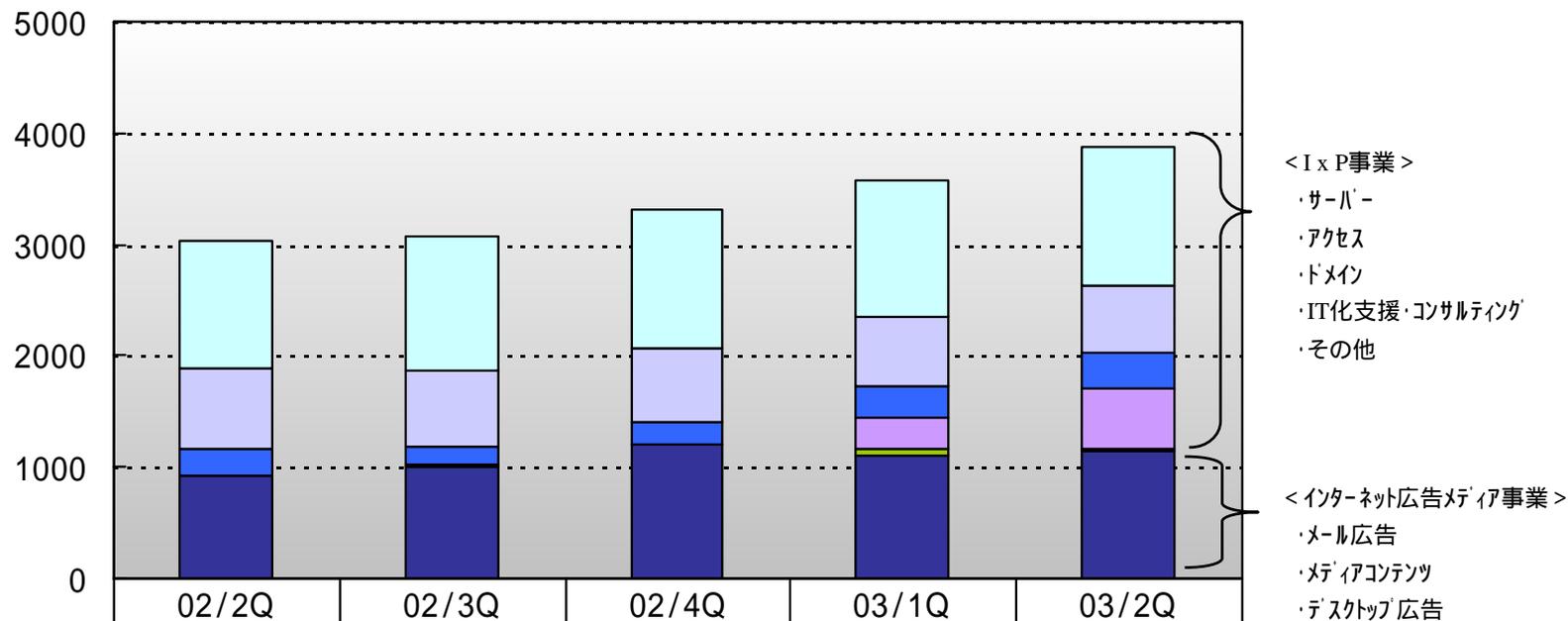


■ 売上高	2,316	2,641	2,893	3,032	3,076	3,311	3,584	3,883
◆ 営業利益率	0.70%	1.30%	7.00%	11.00%	10.40%	9.90%	14.90%	13.30%
◆ 経常利益率	4.30%	-3.30%	6.60%	8.90%	9.10%	8.10%	13.10%	12.50%

事業別売上高推移(連結)

当期より、IT化支援・コンサルティングの計上区分新設

(百万円)

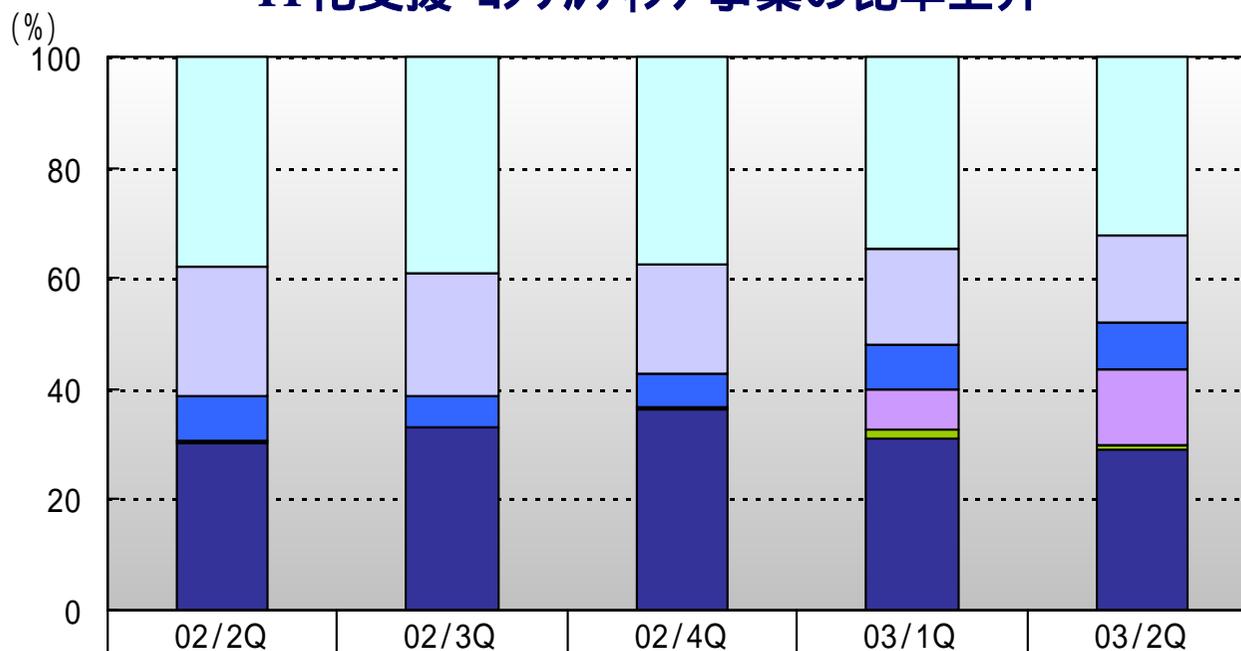


	02/2Q	02/3Q	02/4Q	03/1Q	03/2Q
合計	3,032	3,076	3,311	3,584	3,883
サーバー	1,145	1,210	1,239	1,234	1,246
アクセス	714	676	657	632	615
ドメイン	247	171	202	278	324
IT化支援・コンサルティング	-	-	-	274	533
その他	3	3	9	58	28
インターネット広告メディア	921	1,014	1,203	1,108	1,136

2002年第1四半期においてGMOコミュニケーションズ(株)のセグメント変更並びにIT化支援・コンサルティングの計上項目の新設によりサーバー事業売上げ、インターネット広告メディア事業売上げの内訳に影響があり、従来通りの区分で同第1四半期の売上げを表示しますと、サーバー1,292百万円、メディア1,330百万円となります。

事業別四半期売上高比率(連結)

IT化支援・コンサルティング事業の比率上昇

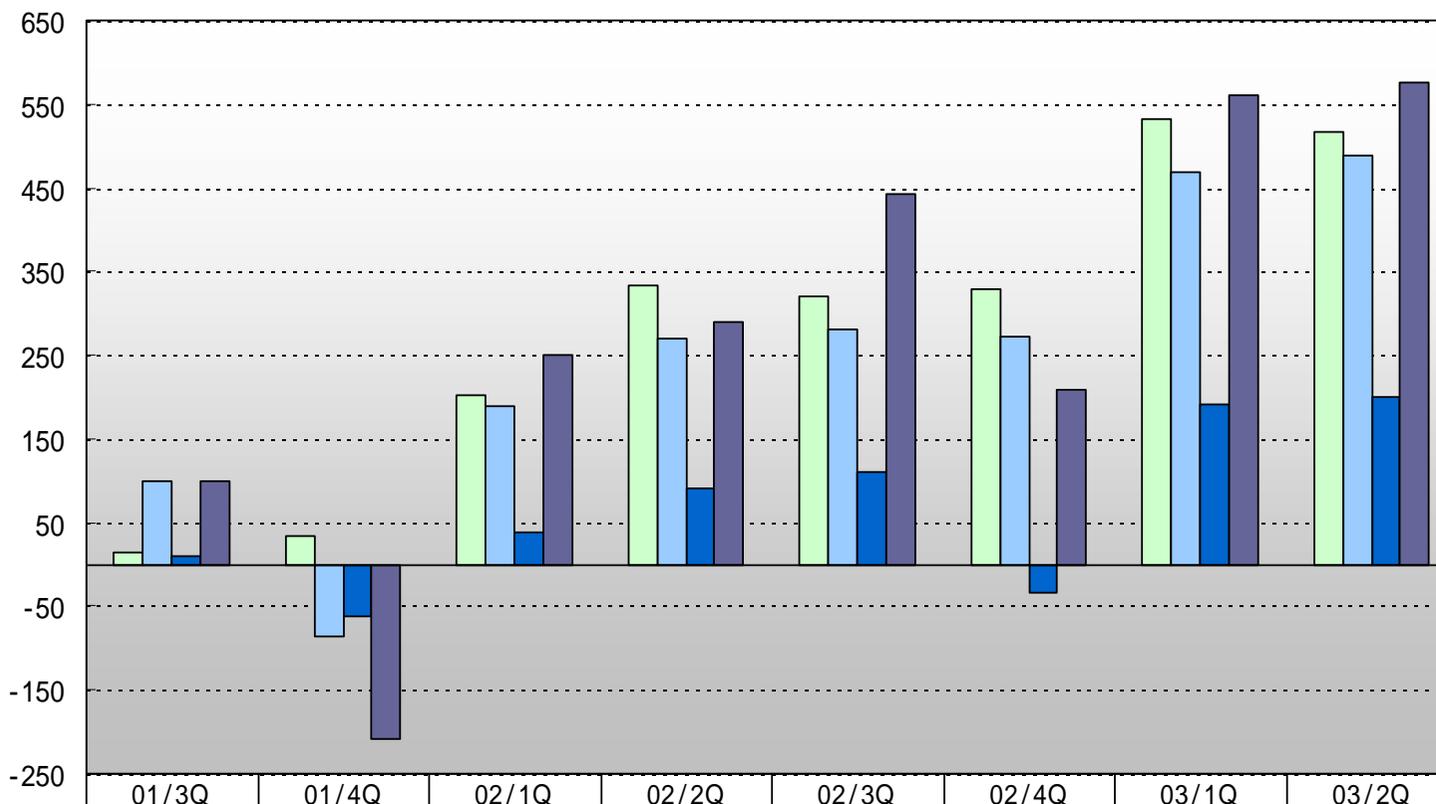


	02/2Q	02/3Q	02/4Q	03/1Q	03/2Q
サーバー	37.8	39.3	37.4	34.4	32.1
アクセス	23.5	22	19.8	17.6	15.8
ドメイン	8.2	5.6	6.1	7.8	8.3
IT化支援・コンサルティング	-	-	-	7.6	13.7
その他	0.1	0.1	0.3	1.6	0.7
インターネット広告メディア	30.4	33	36.4	30.9	29.2

利益及び収益力推移(連結)

投資関連損失の計上減少により、経常利益増加

(百万円)

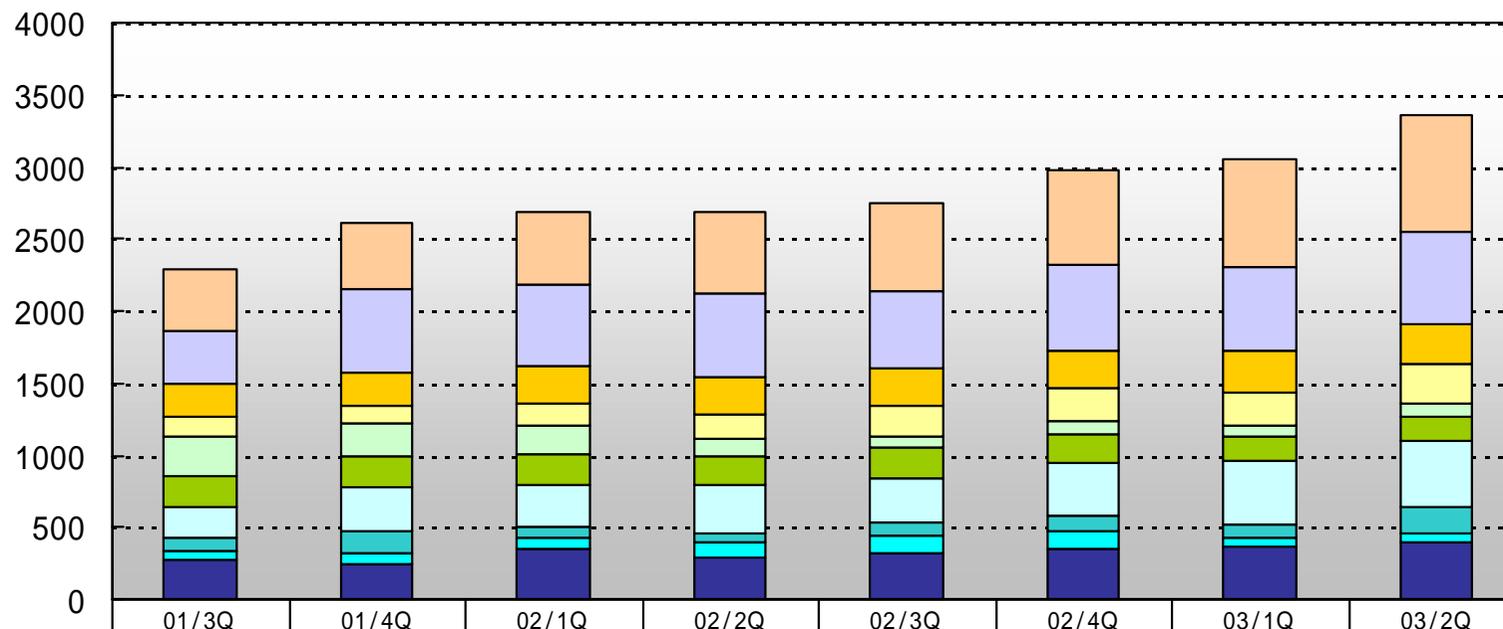


営業利益	15	33	202	333	320	329	533	516
経常利益	100	-87	189	269	281	271	468	489
純利益	10	-62	39	91	111	-34	192	201
EBITDA	100	-209	250	290	442	209	560	575

費用推移(連結)

新卒採用、Push型営業の強化、グループ外媒体の取り扱いにより費用増加

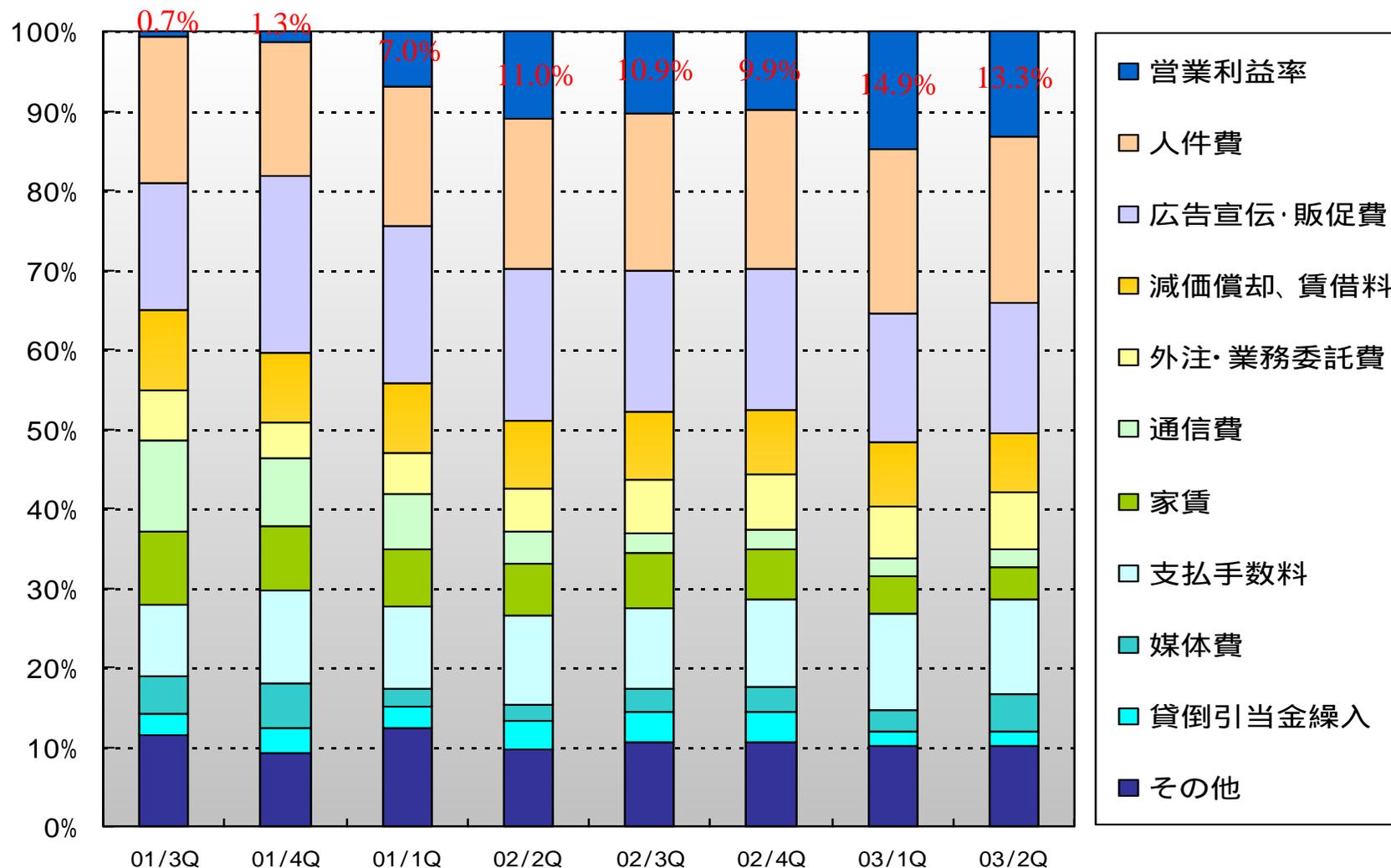
(百万円)



人件費	427	445	507	572	607	659	741	807
広告宣伝・販促費	369	586	567	576	544	586	577	640
減価償却、賃借料	234	236	252	263	261	270	286	289
外注・業務委託費	144	115	150	161	204	229	232	274
通信費	266	225	206	121	80	83	84	89
家賃	214	215	208	199	210	204	170	159
支払手数料	208	305	295	336	313	367	434	463
媒体費	106	150	66	61	91	104	97	183
貸倒引当金繰入	61	85	78	111	120	124	61	68
その他	268	242	356	293	321	351	364	390

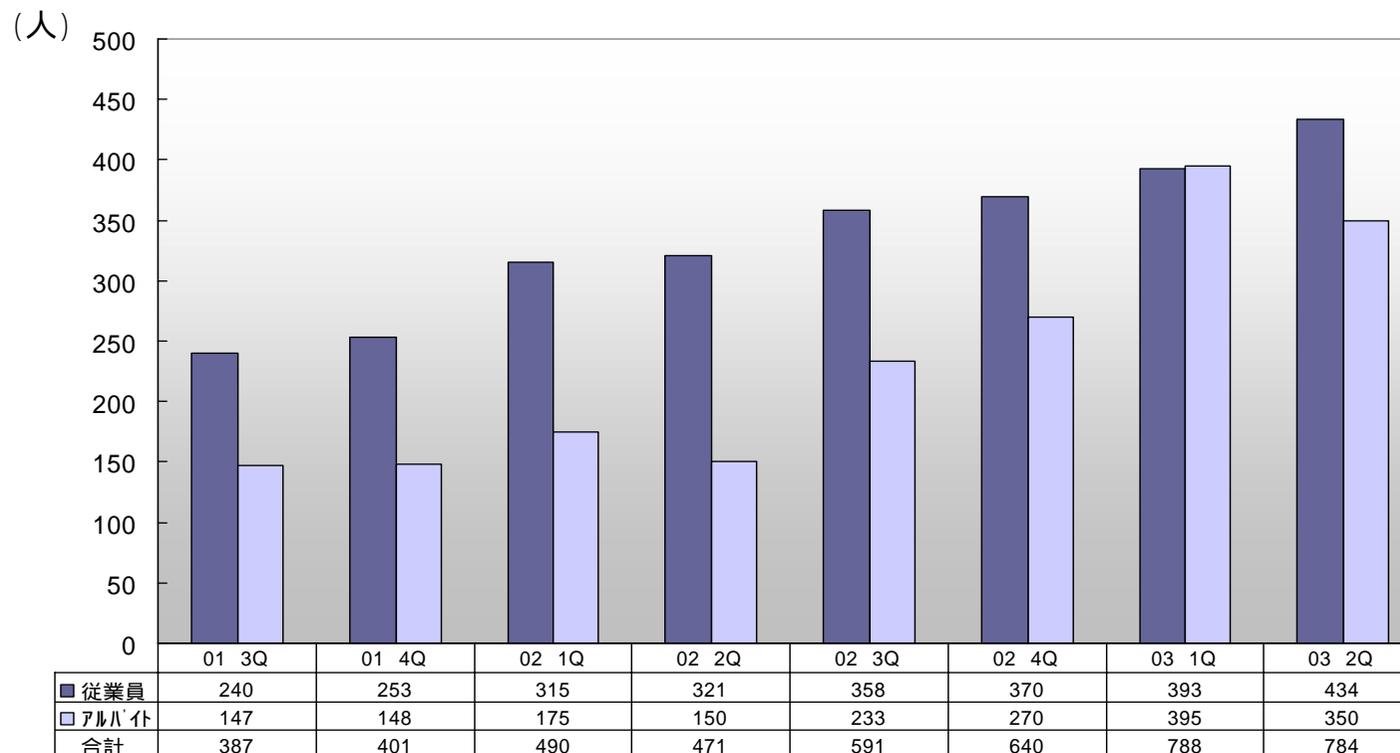
営業利益率と費用構成の推移 (連結)

新卒採用、Push型営業の強化等により営業利益率が若干の低下



従業員数の推移(連結)

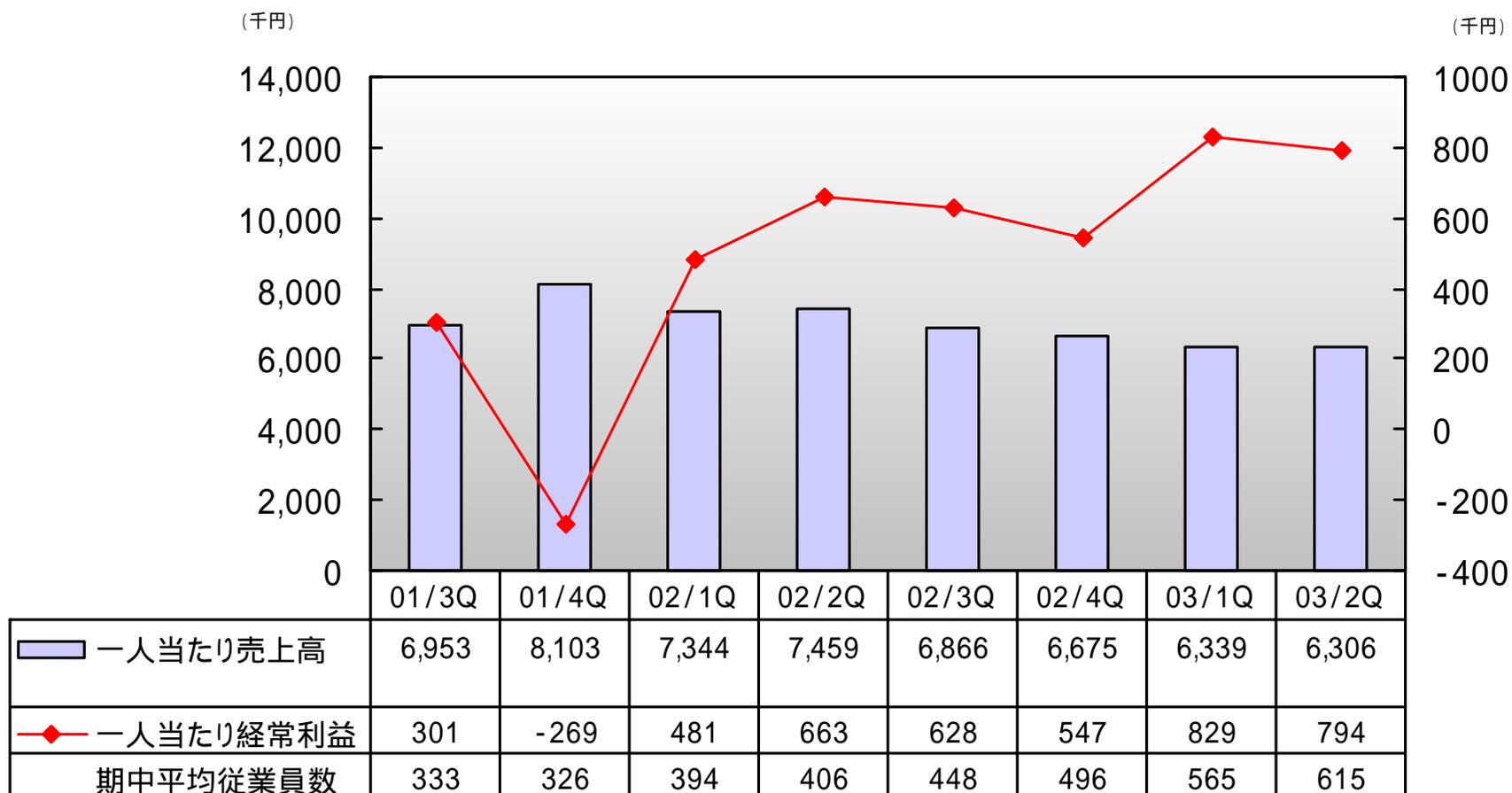
インターネット広告メディア事業における中途採用と新卒採用により、従業員数増加



人数はそれぞれ各期末時点での人数となっております。

従業員1人当たり売上高・経常利益(連結)

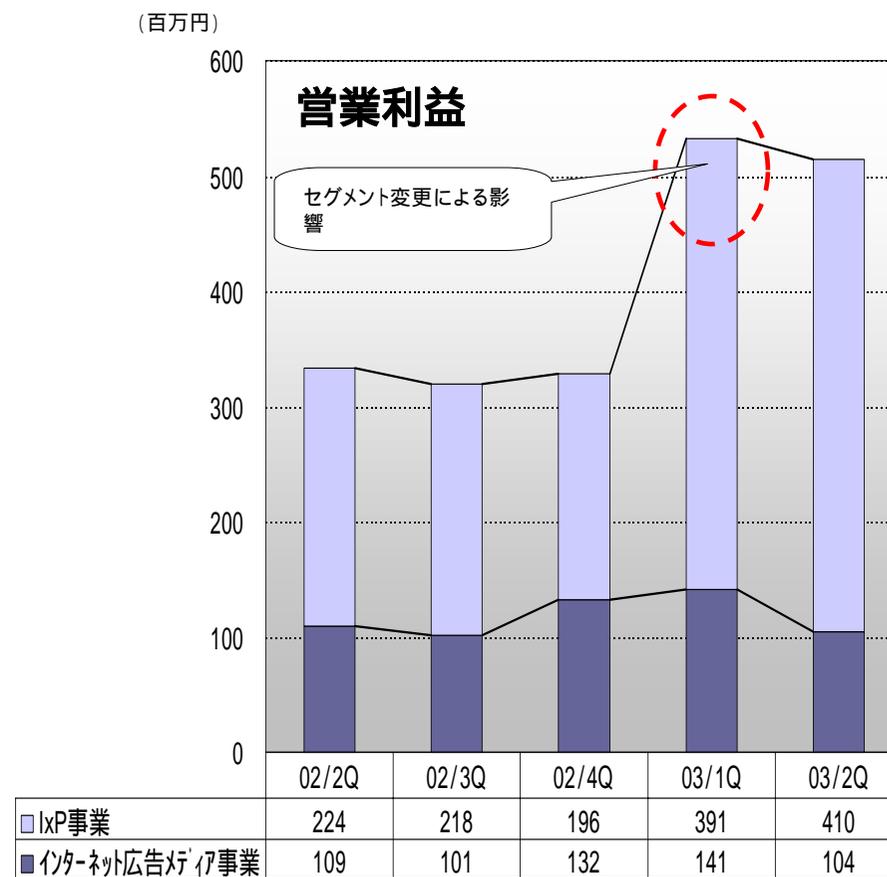
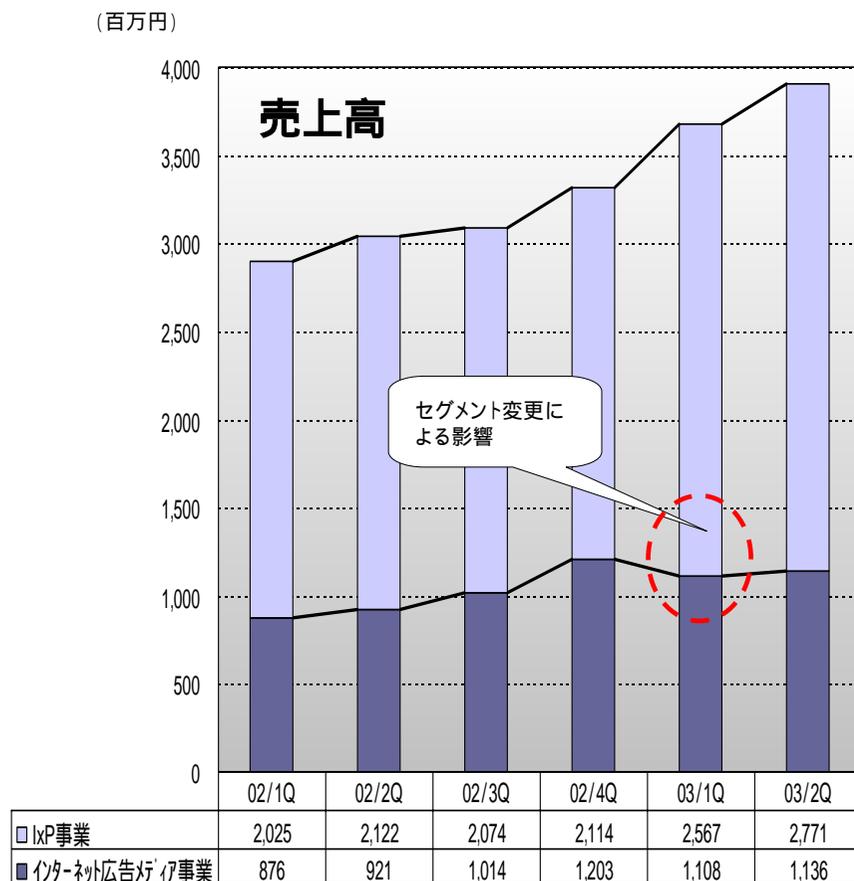
一人当たり売上高はほぼ横ばい



期中平均従業員数は社員を1人、アルバイトを0.5人で算出しております。

事業セグメント別売上高と利益推移(連結)

両セグメントとも売上堅調だが、インターネット広告メディア事業の利益はやや減少



GMOコミュニケーションズ(株)が「インターネット広告メディア事業」から「IXP事業」にセグメントを移行した関係で、2003年第1四半期の「メール広告事業」の売上げの一部が「IXP事業」に合算されております。

【第2部】

事業別の状況

事業別の状況 売上サマリー

(百万円)

事業	2002.2Q	2002.3Q	2002.4Q	2003.1Q	2003.2Q
IXP					
アクセス	714	676	657	632	615
サーバー	1,145	1,210	1,239	1,234	1,246
ドメイン	247	171	202	278	324
IT化支援・コンサルティング	-	-	-	274	533
その他	15	15	15	147	52
セグメント合計	2,122	2,074	2,114	2,567	2,771
インターネット広告メディア					
メール広告、メディアコンテンツ、デスクトップ広告	921	1,014	1,203	1,108	1,136
セグメント合計	921	1,014	1,203	1,108	1,136
小計					
小計	3,043	3,088	3,318	3,675	3,908
セグメント間取引消去	-11	-12	-6	-90	-24
連結売上高	3,032	3,076	3,311	3,584	3,883

前第1四半期にGMOコミュニケーションズ(株)のセグメント変更並びにIT支援コンサルティングの計上項目の新設によりサーバー事業売上げ、インターネット広告メディア事業売上げの内訳に影響があります。従来通りの区分で第1四半期の売上げを表示しますと、サーバー1,292百万円、メディア1,330百万円となります。

サーバ-事業

	事業セグメント	社名・出資比率		事業
連結売上 連結営業利益	IXP事業	グローバルメディアオンライン(株)	親会社	アクセス事業(インターネット接続サービス)
				ドメイン事業(ドメイン登録サービス)
				IT化支援・コンサルティング事業 ホームページ制作・運営支援事業
				サーバ-事業 (レンタルサーバ-サービス(ホスティングサービス))
		GMOホスティングアンドテクノロジ-ズ(株) (旧(株)アイル)	82.6%	
		(株)お名前ドットコム	82.0%	
		GMOコミュニケーションズ(株)	100.0%	IT化支援・コンサルティング事業
		GMO総合研究所(株)	100.0%	インターネットに関する情報収集
	インターネット広告 メディア事業	壁紙ドットコム(株)	100.0%	デスクトップ広告事業(壁紙)
		GMOマガジンス(株)	100.0%	メディアコンテンツ事業
		(株)マグフォース	100.0%	その他メディア事業
GMOメディアアンドソリューションズ(株)		84.6%	メールメディア企画開発・運営、オプトインメール	
(株)イースマイ		50.9%	不動産サイト運営、広告	
(株)まぐクリック		40.6%	電子メール広告販売	
経常 損益	持分法 適用会社	ユーキャストコミュニケーションズ(株)	47.6%	デスクトップ広告事業(セカンドブラウザ)
		ハイメントワン(株)	40.6%	決済事業(クレジットカード課金サービス)
		イデアキューブ(株)	35.0%	その他メディア事業

サーバ事業 売上高・契約数推移と課題

売上高は前年同期比8.8%の増加



第2 四半期は対前年同期比
8.8%の売上増

< 売上増加の要因 >

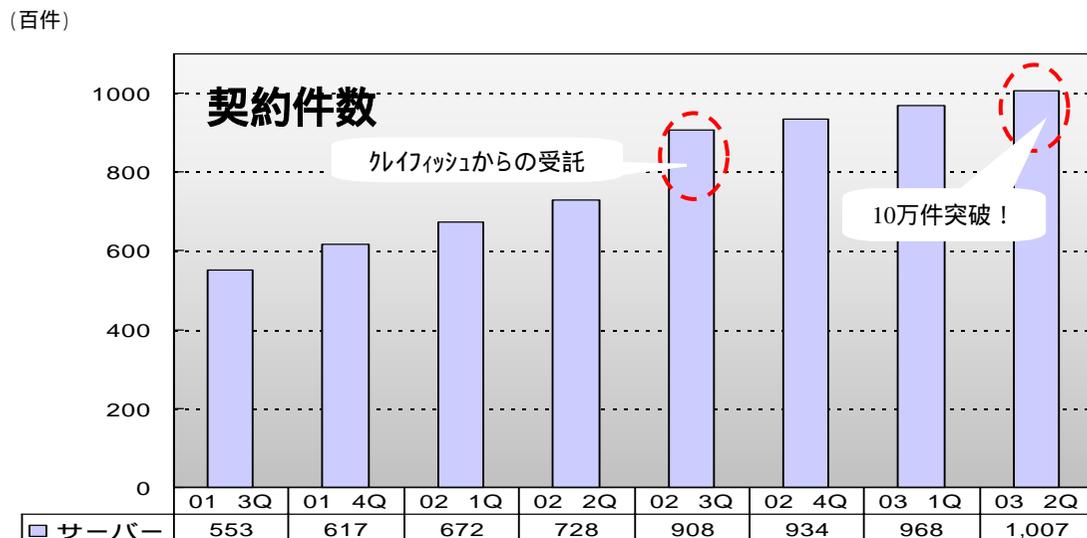
- ・ブランドの浸透とBB普及による市場拡大が追い風

< 第2 四半期の実績 >

- ・他社からの乗り換え需要の獲得、代理店政策、Pull型マーケティング戦略により新規契約は相変わらず順調
- ・中小企業やSOHO等に加え、大企業からのアウトリーチング関連など顧客層開拓は引き続き堅調。

< 今後の課題 >

- ・販売力の更なる強化とサービスの向上
- ・サポート体制整備等顧客サービスの更なる充実
- ・サービスの高付加価値化による販売単価の上昇



前期よりIT支援コンサルティング事業の計上よりサーバ売上げの一部が同区分に計上されております。旧区分による場合、前四半期の売上は1,294百万円となります。

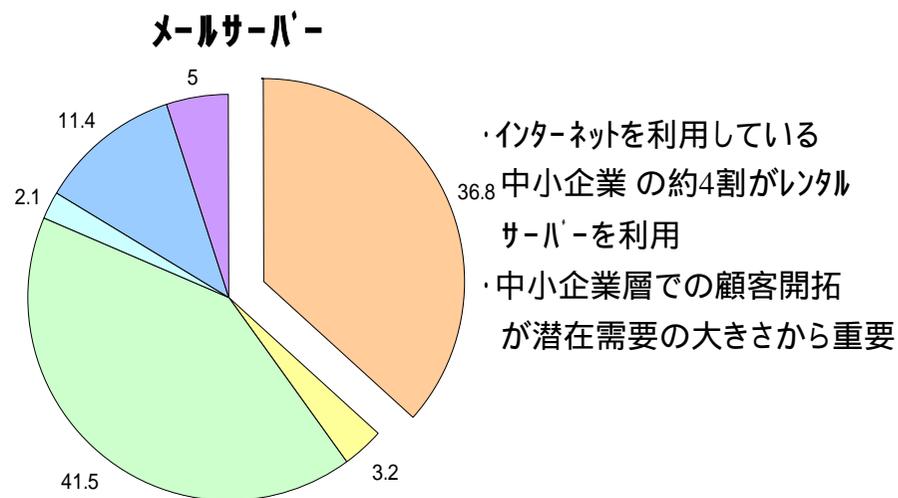
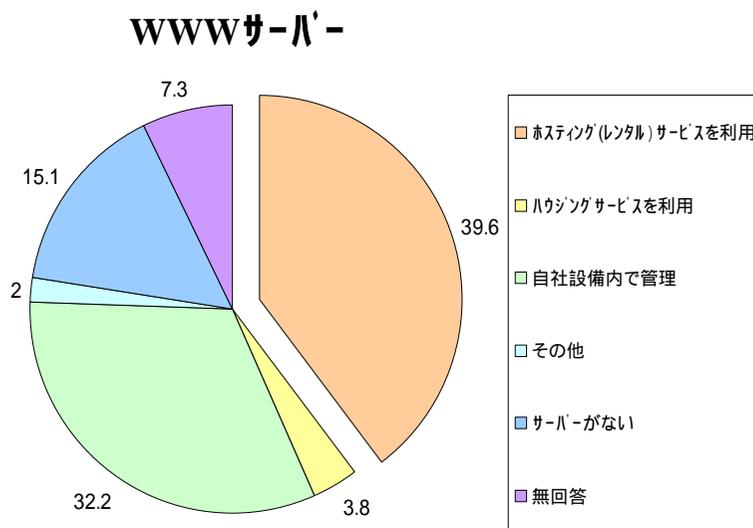
レンタルサーバ - 業界の動向

< 国内レンタルサーバ - 主要同業他社比較 >

会社名	件数	3ヶ月前との比較	時期
グローバルメディアオンライングループ ()	100,749	(+3,868)	2003.6
ファーストサーバ	20,000	(+1,000)	2003.6
イースター	17,953	(+ 67)	2003.6
アドミラルシステム	10,642	(+ 75)	2003.6

弊社数字にはクワイフッシュ社からの運用受託約8,784件を含む。他社数字に関してはプレスリリースなどから抜粋。

< 中小企業におけるサーバ - の運用形態 >



- ・インターネットを利用している
- ・中小企業の約4割がレンタルサーバ - を利用
- ・中小企業層での顧客開拓が潜在需要の大きさから重要

出典; 総務省「情報セキュリティ対策の状況調査」(2002年9月)

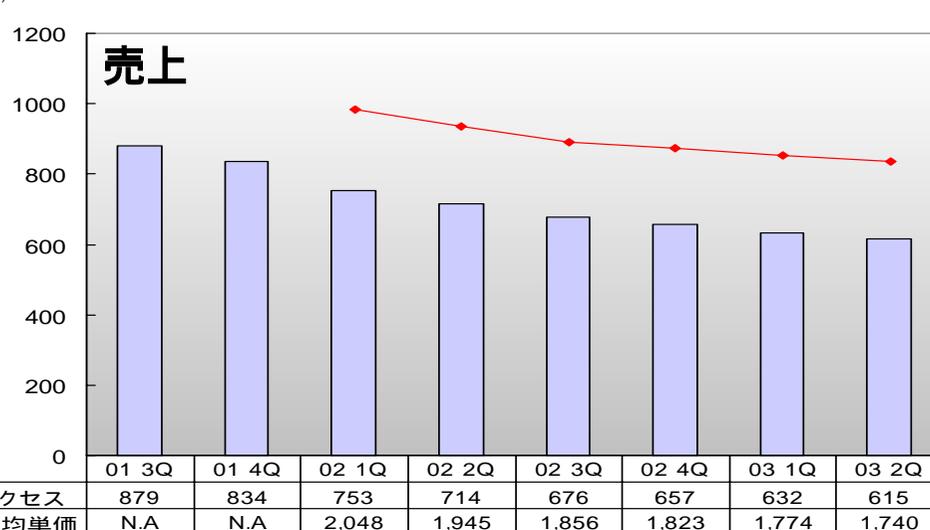
アクセス事業

	事業セグメント	社名・出資比率		事業
連結売上 連結営業利益	IXP事業	グローバルメディアオンライン(株)	親会社	アクセス事業(インターネット接続サービス)
				ドメイン事業(ドメイン登録サービス)
				IT化支援・コンサルティング事業 ホームページ制作・運営支援事業
				サーバ事業 (レンタルサーバサービス(ホスティングサービス))
		GMOホスティングアンドテクノロジーズ(株) (旧(株)アイル)	82.6%	
		(株)お名前ドットコム	82.0%	
	GMOコミュニケーションズ(株)	100.0%	IT化支援・コンサルティング事業	
	GMO総合研究所(株)	100.0%	インターネットに関する情報収集	
	インターネット広告 メディア事業	壁紙ドットコム(株)	100.0%	デスクトップ広告事業(壁紙)
		GMOマガジンス(株)	100.0%	メディアコンテンツ事業
		(株)マグフォース	100.0%	その他メディア事業
		GMOメディアアンドソリューションズ(株)	84.6%	メールメディア企画開発・運営、オプトインメール
(株)イースマイ		50.9%	不動産サイト運営、広告	
(株)まぐクリック		40.6%	電子メール広告販売	
経常損益	持分法 適用会社	ユーキャストコミュニケーションズ(株)	47.6%	デスクトップ広告事業(セカンドブラウザ)
		ハイメントワン(株)	40.6%	決済事業(クレジットカード課金サービス)
		イデアキューブ(株)	35.0%	その他メディア事業

アクセス事業 売上高・会員数推移と課題

平均単価に下げ止まり感が見え始める

(百万円)



(円)

第2四半期は対前年同期比13.6%の減収

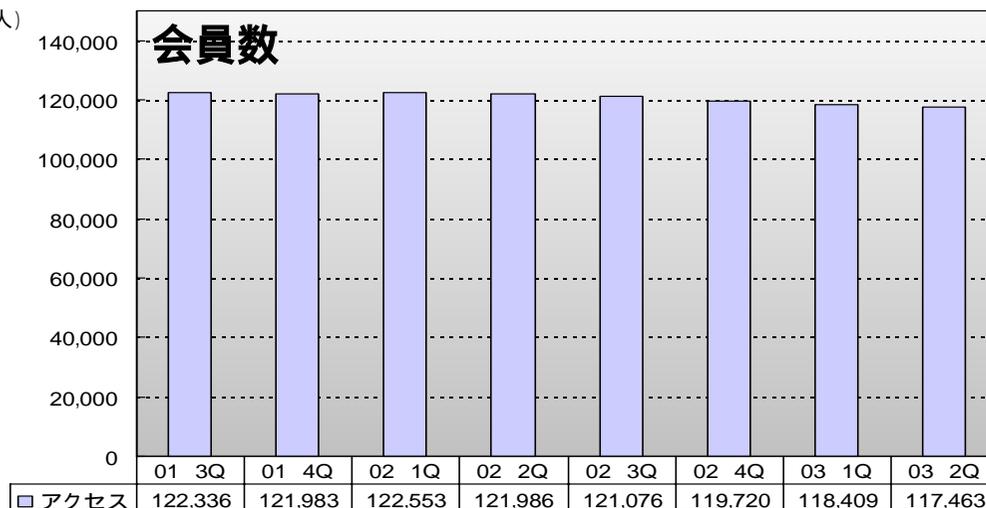
< 売上減少の要因 >

- ・ブロードバンド普及によるダイヤルアップ接続需要の低下
- ・ブロードバンド価格競争の激化

< 第2 四半期の実績 >

- ・interQ MEMBERS/フレッツ対応IP電話サービス開始
- ・interQ MEMBERS/NTTドコモのFree Dサービス開始
- ・BB plus / フレッツ対応IP電話サービス開始
- ・BB plus / NTTドコモのFree Dサービス開始
- ・BB plus / ドメインメール・Webサービス開始

(人)



< 今後の課題 >

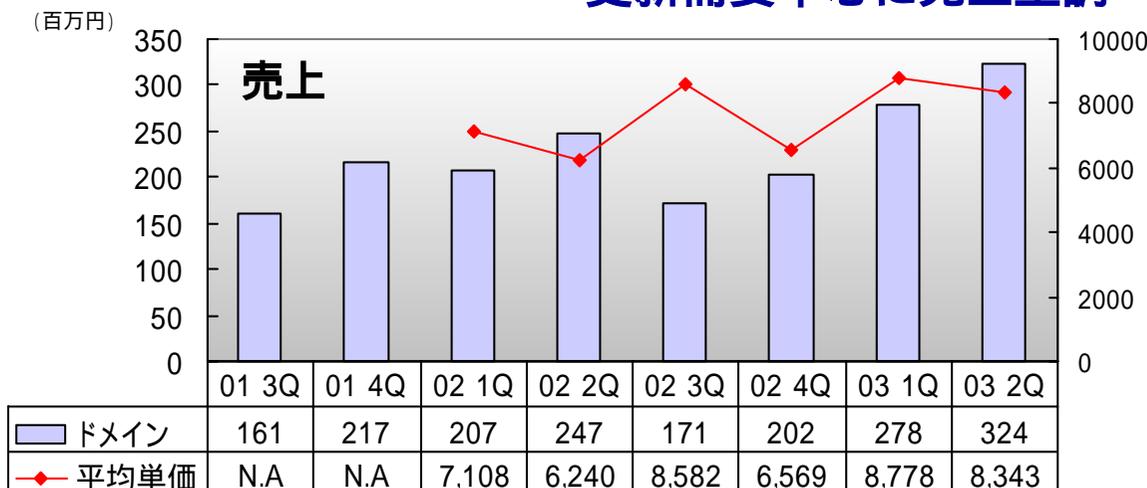
- ・interQ MEMBERSのサービス内容充実による差別化で、新規会員の獲得 オンライン戦略の強化
- ・低価格ADSLおよびFTTH対応プランを開始し、高まるブロードバンドのニーズに応え、新規集客の強化を行う
 - 7/30より2,180円のADSLプラン対応開始済み
 - 3Q中に低価格のFTTHプラン対応開始予定
- ・BB plusにおいて口座振替支払い方法を導入、法人顧客獲得を促進、顧客層を拡大する

ドメイン事業

	事業セグメント	社名・出資比率		事業
連結売上 連結営業利益	IXP事業	グローバルメディアオンライン(株)	親会社	アクセス事業(インターネット接続サービス)
				ドメイン事業(ドメイン登録サービス)
				IT化支援・コンサルティング事業 ホームページ制作・運営支援事業
		GMOホスティングアンドテクノロジーズ(株) (旧(株)アイル)	82.6%	サーバー事業 (レンタルサーバーサービス(ホスティングサービス))
		(株)お名前ドットコム	82.0%	
		GMOコミュニケーションズ(株)	100.0%	IT化支援・コンサルティング事業
	GMO総合研究所(株)	100.0%	インターネットに関する情報収集	
	インターネット広告 メディア事業	壁紙ドットコム(株)	100.0%	デスクトップ広告事業(壁紙)
		GMOマガジンス(株)	100.0%	メディアコンテンツ事業
		(株)マグフォース	100.0%	その他メディア事業
		GMOメディアアンドソリューションズ(株)	84.6%	メールメディア企画開発・運営、オプトインメール
		(株)イースマイ	50.9%	不動産サイト運営、広告
(株)まぐクリック		40.6%	電子メール広告販売	
経常損益	持分法 適用会社	ユーキャストコミュニケーションズ(株)	47.6%	デスクトップ広告事業(セカンドブラウザ)
		ハイメントワン(株)	40.6%	決済事業(クレジットカード課金サービス)
		イデアキューブ(株)	35.0%	その他メディア事業

ドメイン事業 売上高・登録数推移と課題

更新需要中心に売上堅調



第2四半期は対前年同期比
30.9%の増収

< 売上増加の要因 >

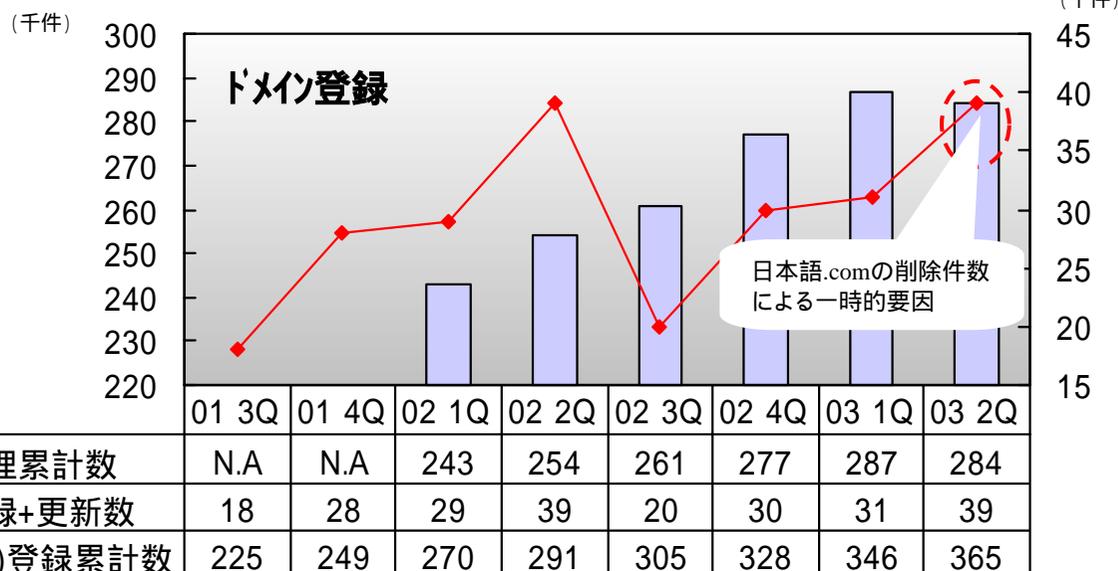
- ・更新時期のきめの細かい案内により更新需要が旺盛
- ・Pull型マーケティングの効果により新規登録も堅調

< 第2 四半期の実績 >

- ・「DION」会員向けにダイミックDNSサービスを提供開始
- ・新規広告媒体の開拓

< 今後の課題 >

- ・Pull型販売以外の販路の開拓(代理店等)による新需要の掘り起こし
- ・サーバー商材との相乗効果による顧客の囲い込み
- ・新ドメインの提供

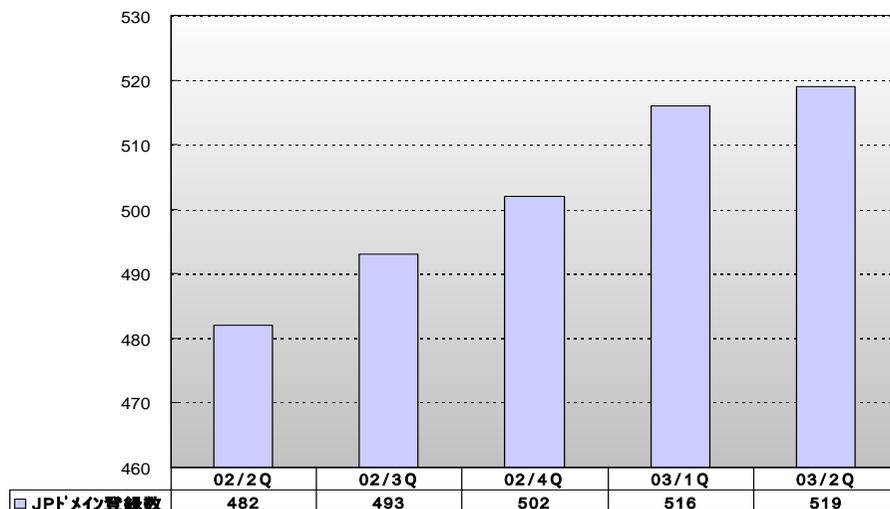


注)前期よりドメイン数を登録累計数でなく管理累計数でグラフ表示。尚、管理累計数とは、有効なドメインの登録数の意。

ドメイン業界の動向

JPTドメイン需要が順調に拡大、「お名前.com」は指定事業者ランキング1位

(千件) JPTドメイン登録数(累計)の推移()



ドメイン取得の内訳(弊社調査)

- ・法人 39%
- ・SOHO系通販 13%
- ・SOHO系商店 10%
- ・商店街、組合、協会など 9%
- ・医療法人 3%
- ・弁護士、司法書士、政治家など 3%
- ・宗教法人 3%
- ・芸能人など 1%
- ・個人趣味 19%

約80%が
ビジネスユーザー!

弊社ユーザーから100ドメインを無作為抽出

JPTドメインの登録数

519,653件(3ヶ月間で3,116件増加)

<内訳>

属性及び地域型(「co.jp」「ne.jp」) 299,667件

汎用(「.jp」「日本語.jp」) 219,986件

<JPRS社調べ>

<汎用 JPTドメイン名登録サービス指定事業者ランキング>

第1位 お名前.com / グローバルメディアオンライン

第2位 OCN / NTTコミュニケーションズ

第3位 ドメインネーム・フォー・ユー / ヒューメリアレジストリ

⋮

第12位 アイル / GMO ホスティングアンドテクノロジー

<2003年8月4日現在 JPRS社調べ>

() JPRS社発表資料参考に当社にて作成。

IT化支援・コンサルティング事業、ホームページ制作・運営支援事業

	事業セグメント	社名・出資比率		事業
連結売上 連結営業利益	IXP事業	グローバルメディアオンライン(株)	親会社	アクセス事業(インターネット接続サービス)
				ドメイン事業(ドメイン登録サービス)
				IT化支援・コンサルティング事業 ホームページ制作・運営支援事業
		GMOホスティングアンドテクノロジーズ(株) (旧(株)アイル)	82.6%	サーバー事業 (レンタルサーバーサービス(ホスティングサービス))
		(株)お名前ドットコム	82.0%	
		GMOコミュニケーションズ(株)	100.0%	IT化支援・コンサルティング事業
	GMO総合研究所(株)	100.0%	インターネットに関する情報収集	
	インターネット広告 メディア事業	壁紙ドットコム(株)	100.0%	デスクトップ広告事業(壁紙)
		GMOマガジンス(株)	100.0%	メディアコンテンツ事業
		(株)マグフォース	100.0%	その他メディア事業
		GMOメディアアンドソリューションズ(株)	84.6%	メールメディア企画開発・運営、オプトインメール
(株)イースマイ		50.9%	不動産サイト運営、広告	
(株)まぐクリック		40.6%	電子メール広告販売	
経常損益	持分法 適用会社	ユーキャストコミュニケーションズ(株)	47.6%	デスクトップ広告事業(セカンドブラウザ)
		ハイメントワン(株)	40.6%	決済事業(クレジットカード課金サービス)
		イデアキューブ(株)	35.0%	その他メディア事業

IT化支援・コンサルティング事業 実績と課題(1)

ホームページ制作・運営支援事業&エンタープライズ向けソリューション営業・・・GMO



確実に需要を開拓

大口顧客開拓の為に、自社営業におけるマーケティング成功事例をマニュアル化&理論化

SAIDCAS理論

第2四半期の実績

- 売上77百万円
- SAIDCAS理論に基づくWebマネジメントサービスの開始
- SEOサービスの顧客別プラン提供開始

今後の課題

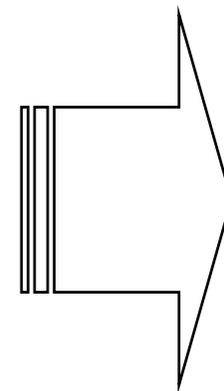
- ドメインやサーバー-他商材とのシナジ-効果により売上を向上
- 新製品のプロモ-ション等のマーケティング案件にも注力
- 顧客にあわせたソリューション提供

<http://www.omakaseweb.com/>

SAIDCAS理論の導入

～ 独自の経験則、ノウハウに基づいた新たな営業手法～

SAIDCAS理論;GMOグループ内に蓄積されているPULL型営業の成功ノウハウを理論化したもの。これに基づいたPUSH型ソリューション営業手法を現在、ビジネスモデル特許として出願中。



営業手法の要に位置付け、
大手顧客開拓を目指す！

<http://consulting.gmo.jp/>

IT化支援・コンサルティング事業 実績と課題(2)

SOHO・中小企業向けソリューション営業・・・GMOコミュニケーションズ



<http://www.kantanpack.jp/>

<http://www.gmo-com.jp/>

SOHO・中小企業向けPUSH営業

見込客DB構築のためにネットワーク機器営業を実施・直販営業部隊の構築に集中、IT化支援の見込客62,000法人を獲得

第2四半期の実績

- 売上409百万円
- 新潜在顧客DB作成の継続
- 営業スタッフ95名
- コールセンタースタッフ150名

今後の課題

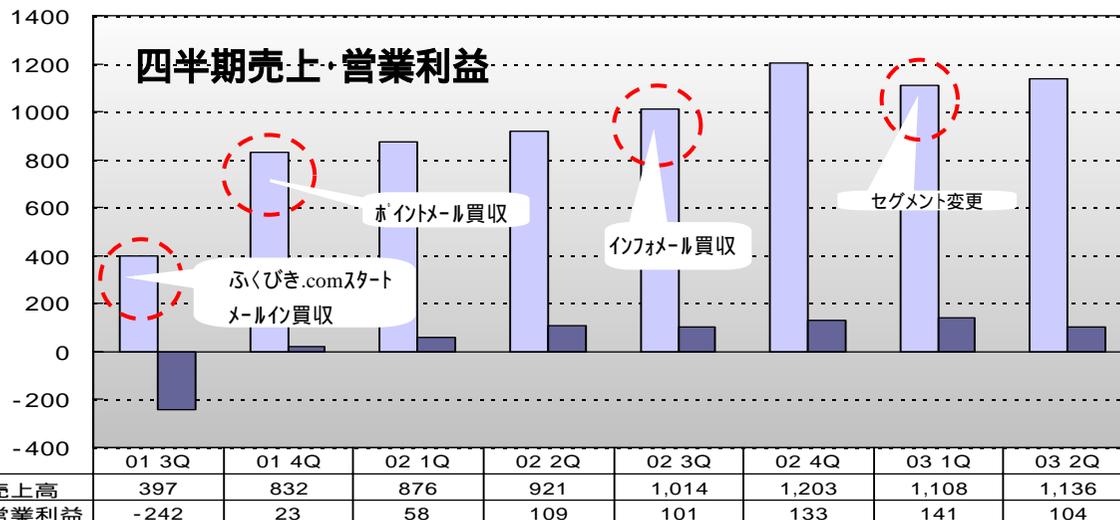
- ワンストップソリューションを実現することにより顧客満足度の向上を追及していく

インターネット広告メディア事業

	事業セグメント	社名・出資比率		事業
連結売上 連結営業利益	IXP事業	グローバルメディアオンライン(株)	親会社	アクセス事業(インターネット接続サービス)
				ドメイン事業(ドメイン登録サービス)
				IT化支援・コンサルティング事業 ホームページ制作支援事業
				サーバ-事業 (レンタルサーバ-サービス(ホスティングサービス))
		GMOホスティングアンドテクノロジ-ズ(株) (旧(株)アイル)	82.6%	
		(株)お名前ドットコム	82.0%	
	GMOコミュニケーションズ(株)	100.0%	IT化支援・コンサルティング事業	
	GMO総合研究所(株)	100.0%	インターネットに関する情報収集	
	インターネット広告 メディア事業	壁紙ドットコム(株)	100.0%	デスクトップ広告事業(壁紙)
		GMOマガジンス(株)	100.0%	メディアコンテンツ事業
		(株)マグフォース	100.0%	その他メディア事業
GMOメディアアンドソリューションズ(株)		84.6%	メールメディア企画開発・運営、オプトインメール	
(株)イ-スマイ		50.9%	不動産サイト運営、広告	
(株)まぐクリック		40.6%	電子メール広告販売	
経常 損益	持分法 適用会社	ユーキャストコミュニケーションズ(株)	47.6%	デスクトップ広告事業(セカンドブラウザ)
		ハイメントワン(株)	40.6%	決済事業(クレジットカード課金サービス)
		イデアキューブ(株)	35.0%	その他メディア事業

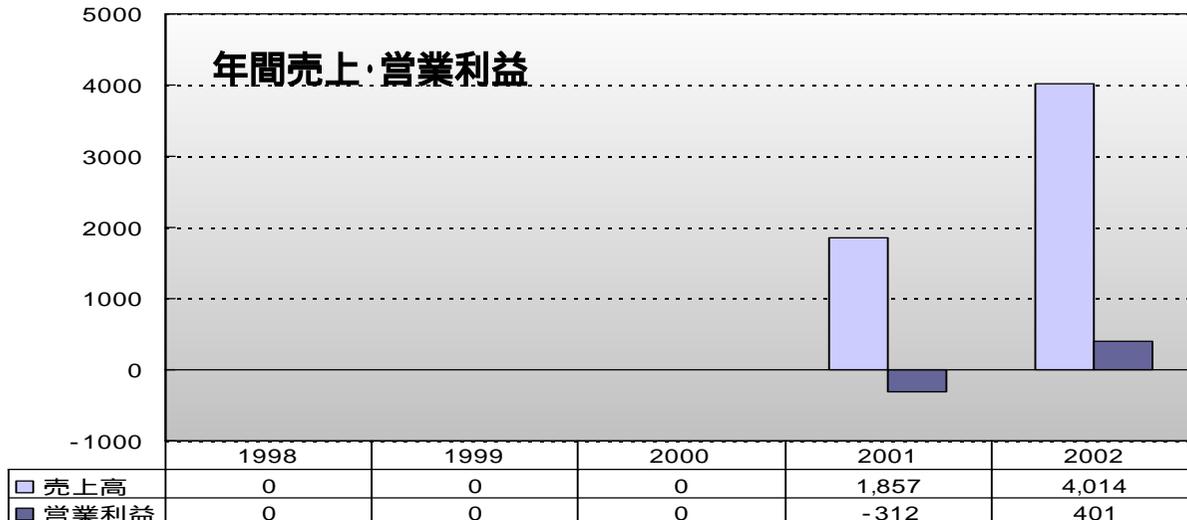
インターネット広告メディア事業 売上高・利益推移と課題

(百万円)



01年度の売上・営業利益は内部相殺前のメディア関連法人の単純合計数値

(百万円)



01年度の売上・営業利益は内部相殺前のメディア関連法人の単純合計数値

< 2003年2Q実績 >

売上:横ばい、営業利益:減少
 モバイル商材の撤退などによりオプトイン系広告売上の減少を、デスクトップ広告やEC事業等で補った。

< 営業利益の減少要因 >

- ・モバイル商材の撤退
- ・季節要因(3月好調の反動)
- ・専業代理店の検索キーワード広告シフト

< 今後の課題 >

- ・オプトインメールサービスの競争力強化
- ・営業の強化
- ・赤字子会社の黒字化

インターネット広告メディア事業の状況

2003年第2四半期の状況

モバイルオプトインメール商材の撤退等によりオプトインメール広告売上が減少

メール広告	オプトインメール	モバイル商材の撤退 季節要因 専業代理店の検索キーワード広告シフトの影響により減少。
	メールマガジン	タイアップ型商品等、新商品を投入。モバイル減少分をカバーし、売上全体としてはほぼ横ばい。
デスクトップ広告	壁紙	モバイルサービスの好調により売上微増。大手サイトとの提携準備を推進。
	My Pop	前クォーターと同様、会員獲得に注力。売上急拡大により、収支改善傾向が継続。

2003年第3四半期の状況

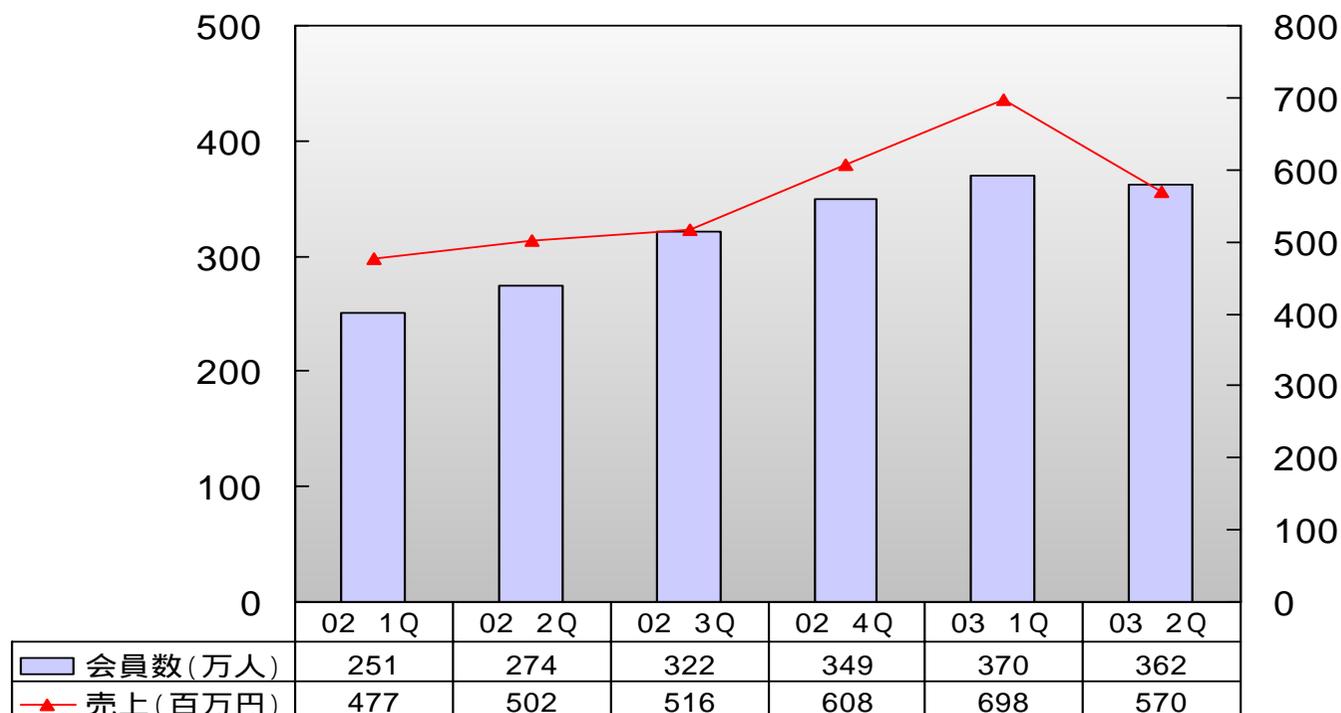
会員獲得を中心に媒体力の強化、営業の強化及び、赤字子会社の黒字化に注力

メール広告	オプトインメール	会員獲得を中心に媒体力強化に注力。
	メールマガジン	セグメント型、リッチ型、タイアップ型商品等の投入による需要の開拓に注力。
デスクトップ広告	壁紙	大手サイトとの提携がスタート予定。クォーター黒字化が目標。
	My Pop	引き続き会員獲得に最注力。当クォーター中に、単月FCプラス化が目標。

オプトインメールサービス 会員数・売上推移

会員数	モバイル商材の撤退(モバイル会員 - 22万人)により減少 PC会員は+14万人
売上	モバイル商材の撤退 季節要因(3月の反動) 専門代理店の検索キーワード広告シフトにより減少

GMOグループオプトインメールサービス(メールイン、ふくびきcom、ポイントメール)の総会員数・総売上の推移

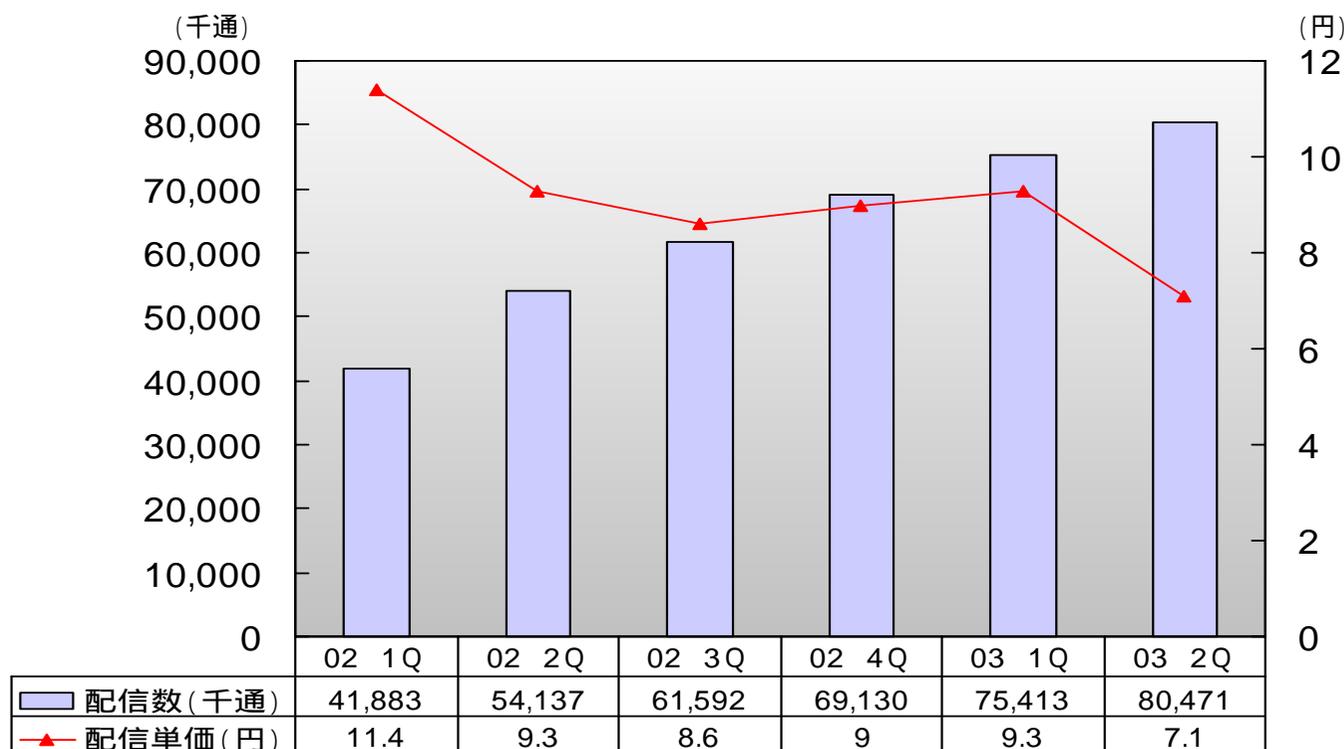


・売上は代理店手数料差し引き前のグロス表記 ・数字はメルマガ、Webなどの売上を除いた、オプトインメール商材のみの数値

オプトインメールサービス 配信数・単価の状況

配信数	GW特別商品、配信数増量キャンペーン等の投入により増加
配信単価	低単価の上記キャンペーン型商品の投入により、結果として単価が下落

GMOグループオプトインメールサービス(メールイン、ふくびきcom、ポイントメール)の総配信通数・配信単価の推移

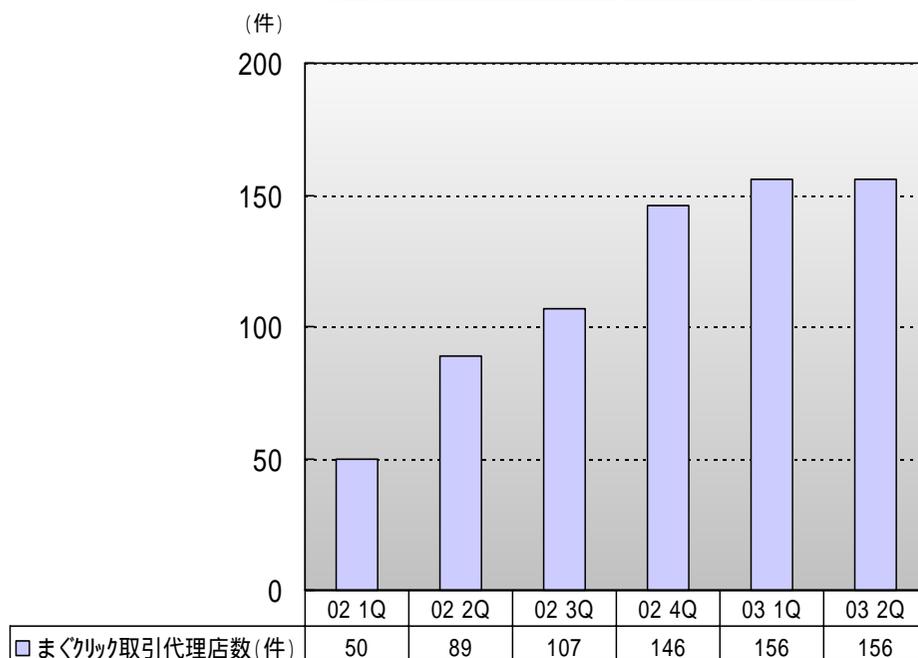


・数字はメルマガ、Webなどの売上を除いた、オプトインメールサービスのみの数値

オプトインメールサービス 営業の状況

(株)まぐクリック 四半期販売先数	季節要因等で横ばい
受注件数	専業代理店の検索キーワード広告商材(Google・Overture)へのシフト、及びモバイル商材の撤退により減少
平均受注金額	低単価のキャンペーン型商品のリリースにより減少

(株)まぐクリック販売先(代理店数)の推移



・四半期販売先(代理店)数 = 四半期で一度でも取引があった代理店件数

GMOグループオプトインメールサービス(メールイン、ふくびきcom、ポイントメール)の総受注件数・平均受注金額の推移



・数字はメルマガ、Webなどの売上を除いた、オプトインメールサービスのみの数値

EC事業 実績と課題

GMOメールメディア会員の価値最大化をテーマにEC事業をスタート

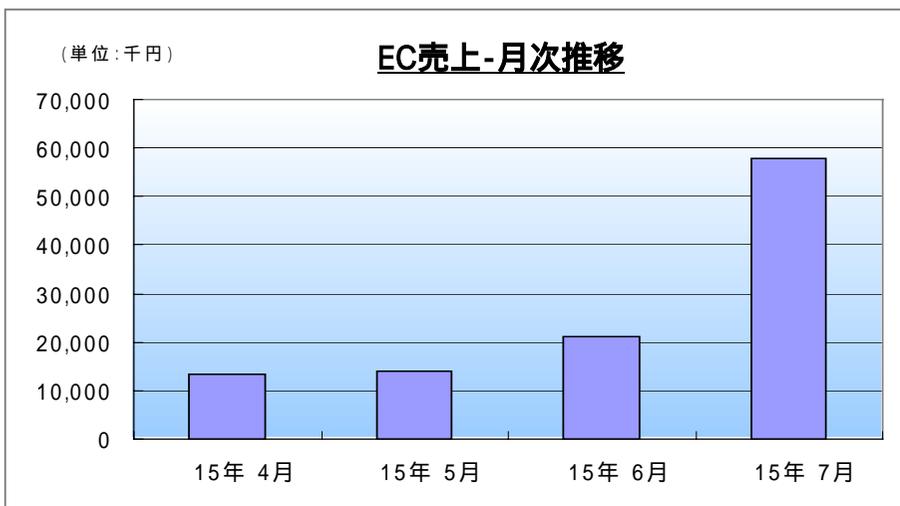


第2四半期の実績

売上4,875万円

順調な立ち上がり

2003年4月より計画通りスタートし、順調な立ち上がり。当Qより部門PLは単月黒字化し、足元単月で第2四半期の売上を超える勢いで成長中。



今後の課題

My Needsブランドの確立(サイトの刷新等)商品アイテムの拡充OEM戦略の推進

【第3部】

業績予想

2003年度通期連結業績予想

単位:百万円

	2003年度 通期予想	前年比	2002年度 通期実績
売上高	16,100	+ 30.7%	12,313
経常利益	1,850	+ 82.9%	1,011
純利益	750	+ 260.3%	207

【第4部】

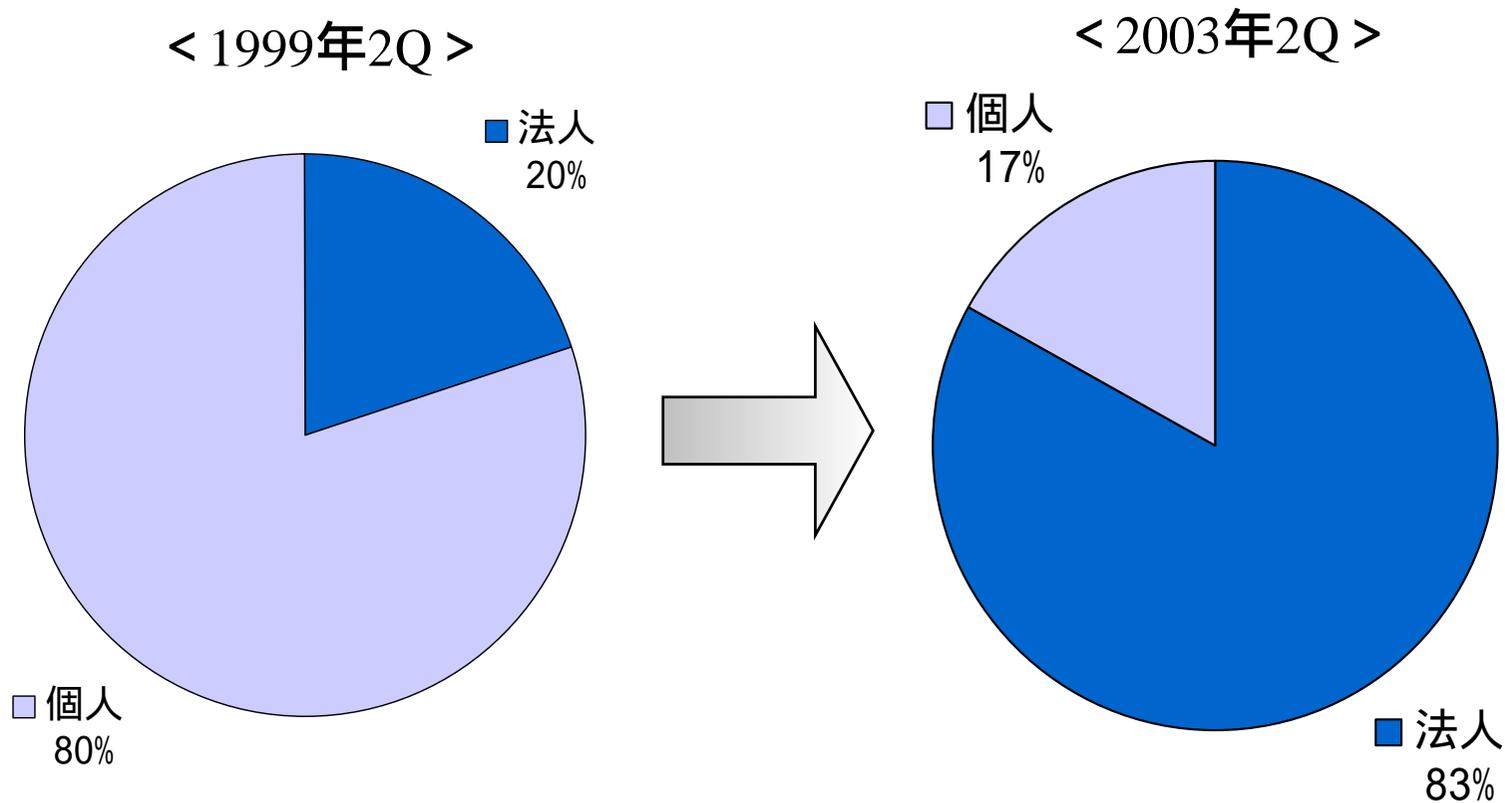
今後の成長戦略

【その0】

GMOの収益構造の変化と法人の分析

GMOの顧客層の変遷

～売上比率は大きく法人顧客へシフト～

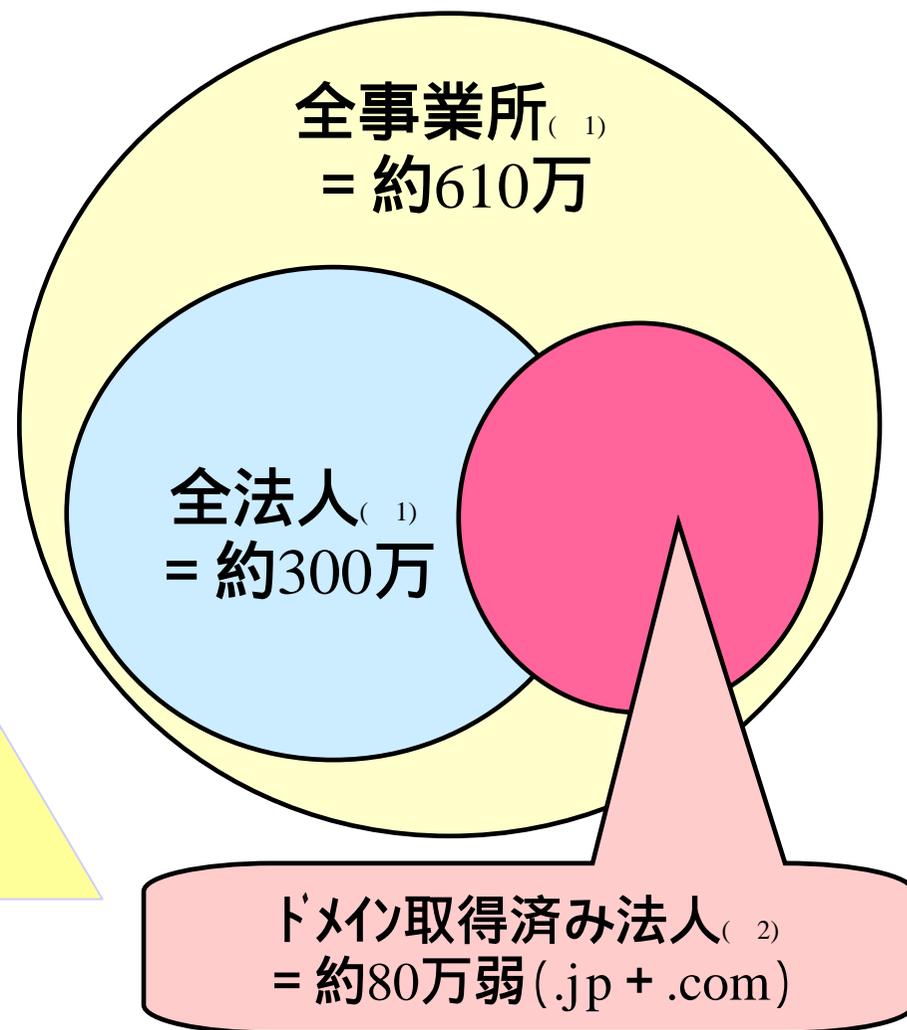
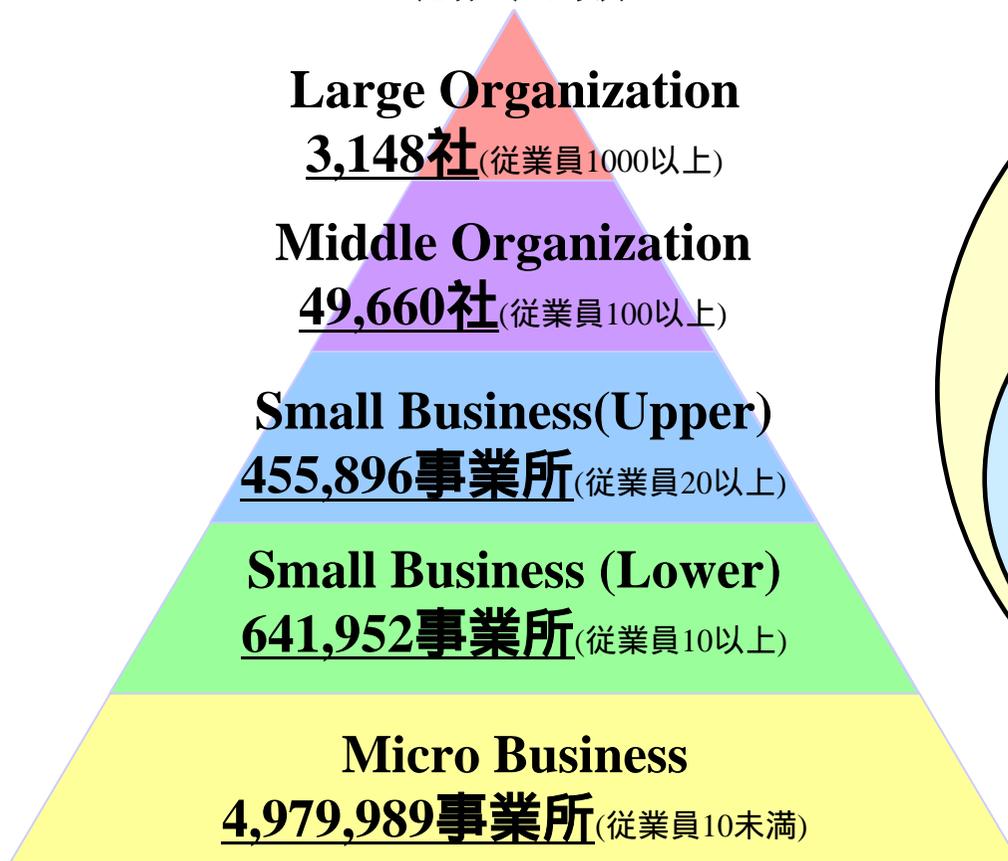


注)個人顧客からの売上=アクセス事業の売上+ドメイン事業の売上の28%と定義して算出

日本国内のマーケット(1)

～IT化の進展は大企業から中小、SOHOへ～

法人の数 (1)

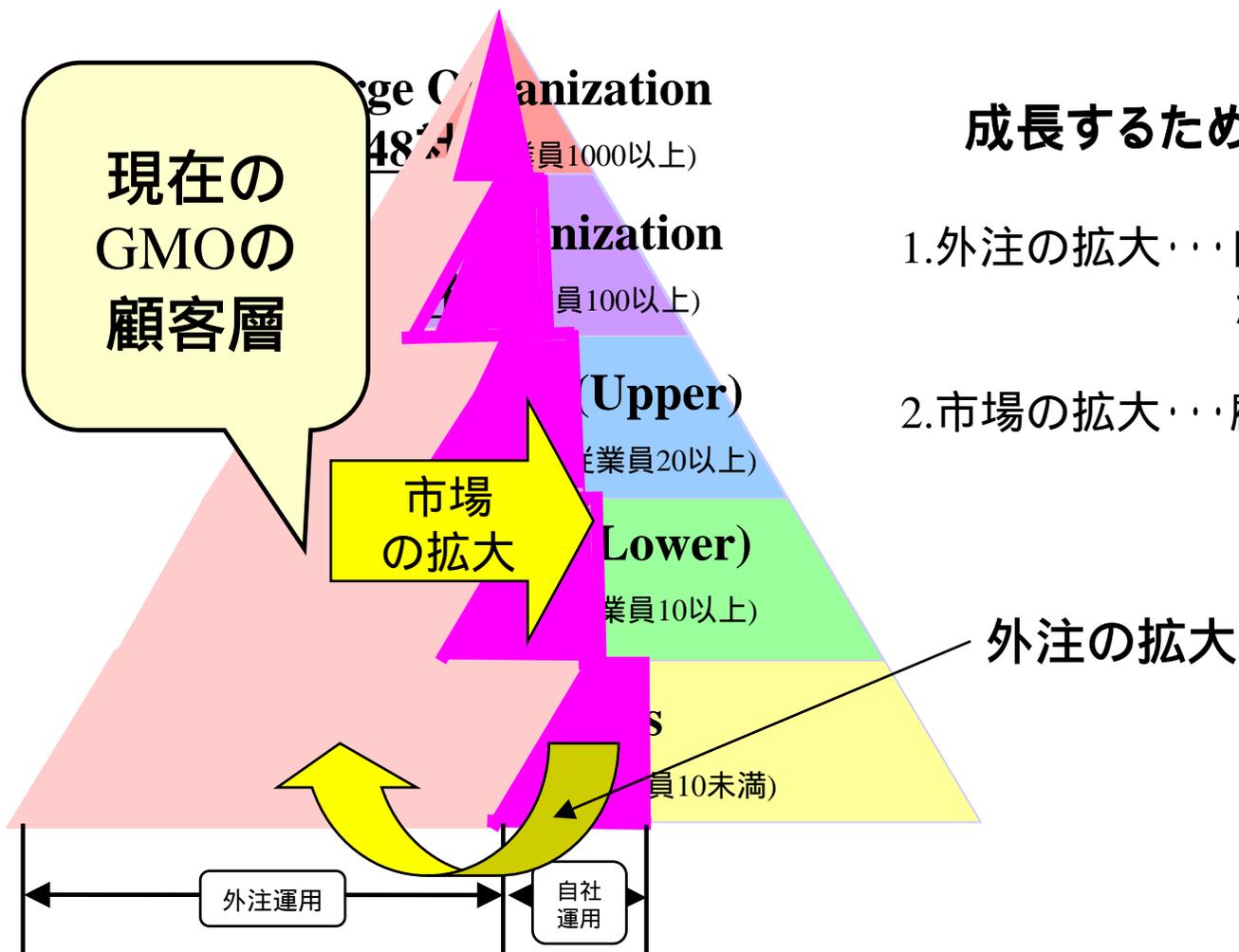


1.総務省統計平成13年度民営事業所数及びECリサーチ調べによる法人数
2.弊社による推計

日本国内のマーケット(2)

~ IT化の進展は大企業から中小、SOHOへ ~

< 法人の数 >



成長するための必要な条件

1. 外注の拡大・・・自社運用しているところからの外注請負いを増やす
2. 市場の拡大・・・顧客の掘り下げを行う

【その1】

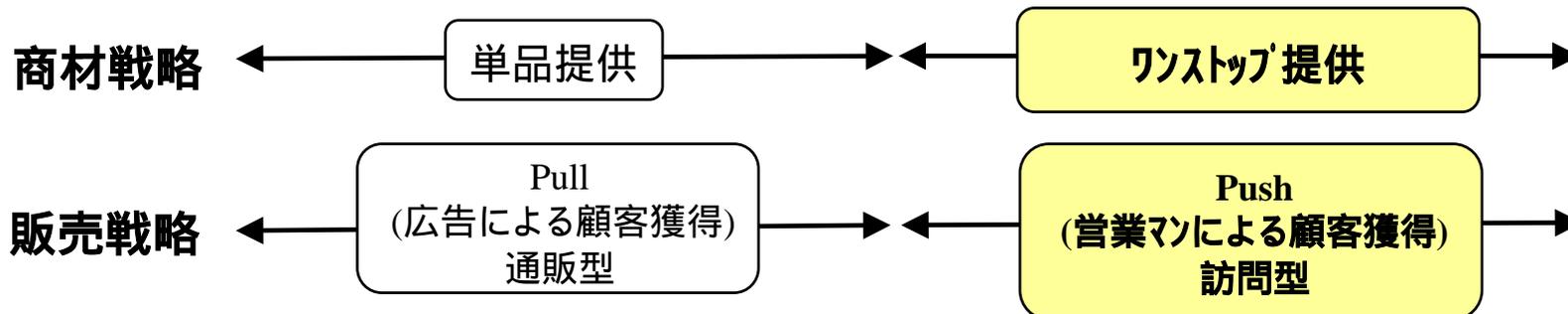
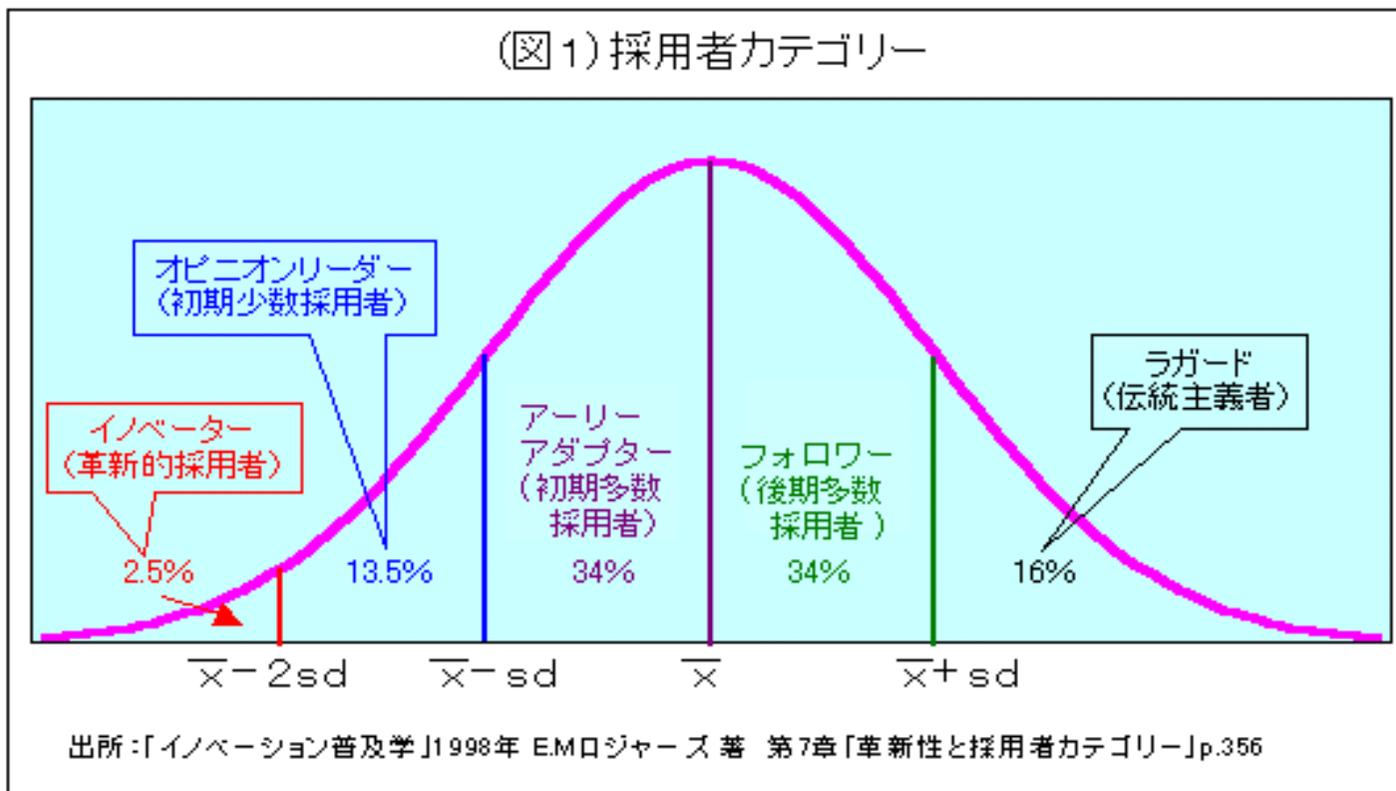
IXP(インターネットインフラ関連)事業の成長戦略

I x P (インターネットインフラ関連) 事業の成長戦略 ～ ワンストップとPush型営業 ～

I x P (インターネットインフラ関連) 事業の成長キーワード

1. 商材戦略における「ワンストップソリューション」の提供
2. 販売戦略における「Push型営業」の強化

Pull型営業にPush型営業を加えて



企業のインターネットソリューションをワンストップで提供

ユーザー116,000人



メール広告
ユーザー
6,000,000人

オプトインメール

ユーザー3,700,000人 デスクトップ広告



.com .jp .co.jp
ドメイン取得

プロバイダー
LAN構築

ホームページ作成

販売
マーケット
プレイス

レンタルサーバー
ホスティング

集客

メール広告
デスクトップ広告

セキュリティ
電子証明書・SSL

クレジット
カード決済

インターネットの ことなら



登録約365,000件



ご利用約100,000社



直販 (Push) 営業体制の整備

下期(7月)よりGMOコミュニケーションズにて、直販 (Push) 営業を本格稼動するため、その体制作りに取り組んでおります。

1. 見込客DBの作成

ネットワーク商材営業で約62,000法人獲得、訪問の際IT利用度(ドメイン保有・サーバー利用の有無、インターネット接続形態等)を調査DB化営業スタッフ数(6月末現在)

営業スタッフ 95名

コールセンタースタッフ 150名



2. 「インターネットのことならGMO」のブランディング

3. 9199宣言 quick response2003 の徹底

【その2】

インターネット広告メディア事業の成長戦略

インターネット広告メディア部門の基本戦略(1)

Yahoo,MSNなどポータルとの競合を避け、メール内とデスクトップに集中

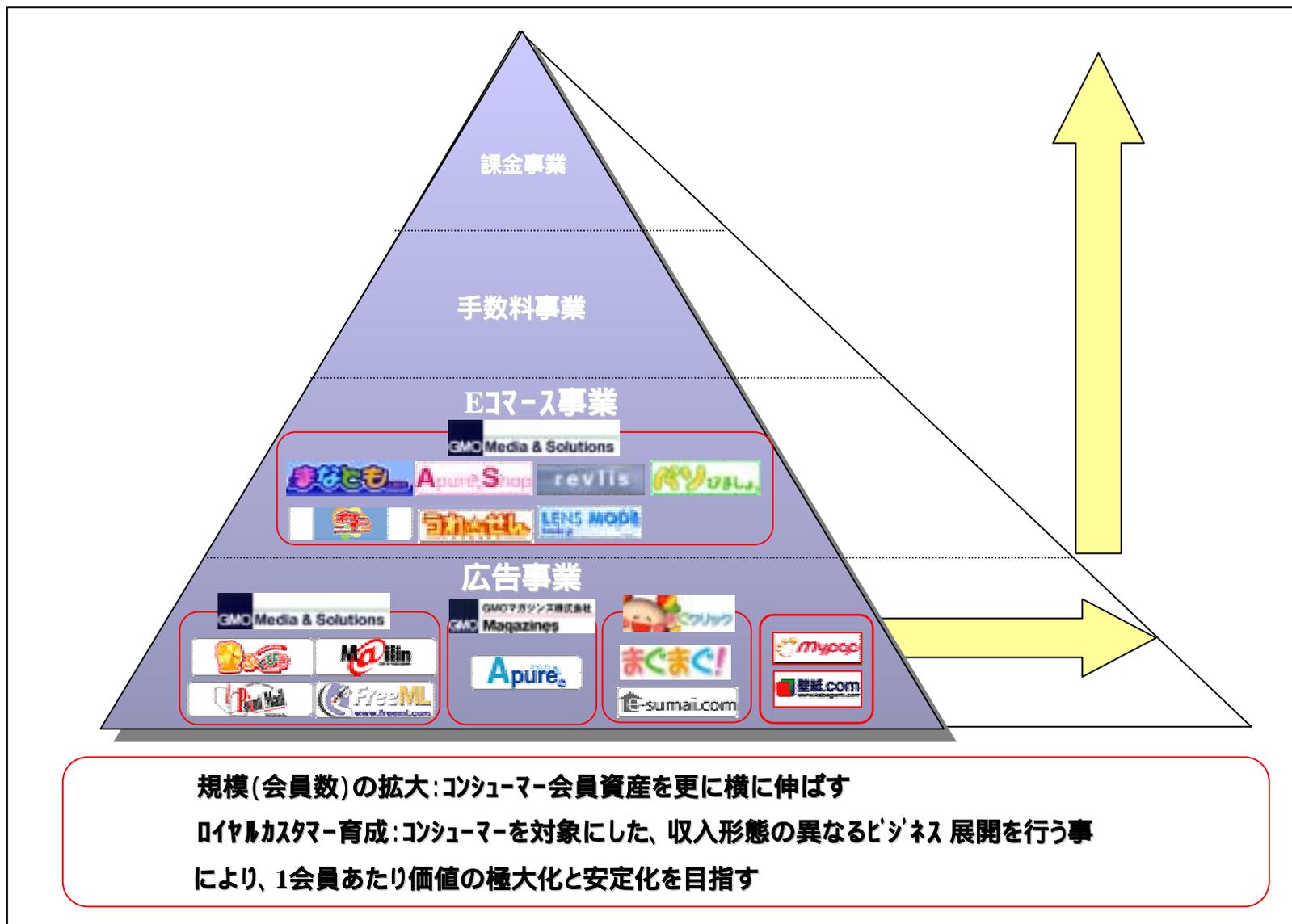
メールメディア

- ・オプトインメール
- ・メルマガ
- ・メーリングリスト

デスクトップメディア

- ・壁紙
- ・my pop

インターネット広告メディア部門の基本戦略(2)



【その3】

第3の成長戦略(事業領域の拡充)

セキュリティ事業について

日本ジオトラスト株式会社営業開始

ほぼ計画通りのスタート

- 顧客属性に関して、全体の約7割がSOHO及び個人

第2四半期の実績

- 営業開始(5月17日)

今後の課題

- ブランドイメージの確立
- 海外(アジア圏向け)ビジネスの推進

<http://www.geotrust.co.jp/>

インターネットナンバー社への資本参加予定



電話番号が
アドレスに！

【インターネットナンバーとは】

ブラウザ入力域に英数字の長いURLを入力をせずに『数字』のみで様々なホームページへ簡単にアクセスできるシステム。既に1,100の企業・団体・個人様によって取得・活用され、パソコンを始め、DoCoMo、EZweb、J-SKY等インターネット対応携帯電話や、LEO・ドコモにも対応。また、『au』、『TU-KA』及び『J-フォン(ホーダフォン)』の公式サイト全てにインターネットナンバーが付番されており、1,000万のメディア利用番号が15社80誌(2002年実績)で利用。

【今後の展開】

GMOグループのドメイン登録実績約30万件(国内のドメイン市場の約40%相当、当社調べ)の経験とノウハウを活かし、インターネットナンバーの普及に努めます。普及第一弾としては、ドメインとインターネットナンバーのサービスを組み合わせ、ドメインを登録した法人に対して、その法人の代表電話番号と同じインターネットナンバーを無料で付与いたします。URL欄にドメインもしくは電話番号を入力する事でホームページが呼び出せる利便性が高いサービスとなります。

【結果】

- ・URL入力の手間を省くことによる、ユーザーの拡大
- ・ドメイン事業の差別化

資本参加については、10月を目途にインターネットナンバー社の普通株式を第三者割当増資にて引受け、連結子会社化の予定。

<http://www.gmo.jp/>

すべての人にインターネット

ありがとうございました。

